

(1)定例外業務及びその他

22-04-27 定例外業務:No.1汚水ポンプ逆止弁調査 13:40~14:10
 22-04-28 定例外業務:No.1汚水ポンプ逆止弁調査 10:40~11:20
 22-05-09 定例外業務:1系DO計 隔膜交換 13:10~14:30
 22-05-12 定例外業務:2-2エアレーター異常 メタウォーター調査立会。
 22-05-26 定例外業務:汚水ポンプエア抜きジョイント 漏水対応
 22-05-30 定例外業務:T-NP計 T-N値上限対応 9:00~10:00
 22-06-01 定例外業務:2系OD槽ドレン開始 16:50~翌10:30
 22-06-02 定例外業務:2系DO計隔膜交換 10:30~11:30
 22-06-02 定例外業務:T-NP系プランジャー用スプリングワッシャー交換 16:00~16:15
 22-06-03 定例外業務:T-NP系プランジャー用スプリングワッシャー増し締め
 22-06-06 定例外業務:停電確認 16:07~16:45
 22-06-07 定例外業務:T-NP計プランジャーボルト ネジロックタイト添付し増し締め
 22-06-09 定例外業務:T-P計業者臨時調査立会 9:00~11:00
 22-06-20 定例外業務:T-NP計カートリッジランプ調査 13:00~14:00
 22-06-21 定例外業務:T-NP計純水水槽フロート清掃 13:30~14:30
 22-06-22 定例外業務:T-NP計注意ランプ点灯対応
 22-07-21 定例外業務:T-NP計 純水装置取替立会 14:00~16:00
 22-07-22 定例外業務:T-NP計 配管整備 15:00~16:30
 22-08-04 定例外業務:中央監視システム 再起動 14:10~14:20
 22-08-08 定例外業務:栗栖地区 下水配管調査立会 13:00~13:30
 22-08-12 定例外業務:污泥処理設備電力積算メーター調査
 22-08-15 定例外業務:MP天王地区 通報装置状態調査
 22-08-15 定例外業務:400V主幹盤污泥処理設備電力積算メーター故障確認
 22-08-26 防火設備点検六基産業
 22-08-29 臭気測定 13:00~15:30 総合水研
 22-08-29 定例外業務:汚水ポンプ業者調査立会 14:00~15:00
 22-09-20 定例外業務:T-NP計ロール紙交換
 22-10-06 受変電設備年次点検 13:00~16:00 日本電気保安協会
 22-10-06 定例外業務:復電確認タイマーリレー交換 15:15~15:30
 22-10-07 定例外業務:砂ろ過No.1空気圧縮機 故障調査 10:45~11:30
 22-10-20 定例外業務:エアベントフィルター交換
 22-11-01 定例外業務:脱水機無機凝集剤移送ポンプ ダイアフラム交換 13:30~16:20
 22-11-07 定例外業務:場内の蛍光灯取替 15:00~17:00

緊急点検業務等（令和3年度）

(1)定例外業務及びその他

22-11-21 T-NP計年次点検 島津アクセス 9:00～17:00
22-11-22 定例外業務:No.1-2エアレーターインバーター故障
22-12-01 定例外業務:No.2砂ろ過空洗弁故障 13:39
22-12-05 定例外業務:MP森上1 通報装置リセット 9:00～9:30
22-12-06 定例外業務:MP森上1 通報装置リセット 9:00～9:30
22-12-07 定例外業務:MP森上1 通報装置調査 8:45～9:15
22-12-07 定例外業務:No.1-2エアレーター調査 10:00～11:30
22-12-07 定例外業務:MP森上3 ポンプ停止タイマーリレー交換 16:00～16:30
22-12-08 定例外業務:MP森上1 通報装置リセット 13:30～13:40
22-12-12 定例外業務:1系OD槽 DO制御運転→タイマーⅡスケジュール運転に変更 13:30～
22-12-23 定例外業務:汚水棟地下 蛍光灯取替 15:00～15:30
23-01-13 定例外業務:浄化センター 分配槽スクリーン配管修繕準備 9:17～11:00
23-01-18 定例外業務:浄化センター No.1-1エアレーター調査 10:00～14:30
23-01-18 定例外業務:No.2砂ろ過逆洗弁故障調査 15:40
23-01-27 定例外業務:浄化センター高圧カット更新工事 8:30～11:00
23-02-02 定例外業務:分配槽雑用水配管漏水対応 9:30～15:00
23-02-10 定例外業務:No.2砂ろ過逆洗弁故障調査 9:00～12:00
23-02-10 定例外業務:脱水機サービスタンク攪拌ポンプ 故障調査 13:00～17:15
23-02-14 定例外業務:脱水機サービスタンク攪拌ポンプ 応急処置 10:00～12:00
23-02-15 防火設備点検 六基産業 13:00～14:15
23-02-16 定例外業務:No.2雑用水給水ポンプ 異音調査
23-02-22 定例外業務:脱水機サービスタンク攪拌ポンプ 仮設ポンプ調査 9:00～11:30
23-02-24 定例外業務:No.1空気圧縮機更新工事 9:00～16:30
23-03-02 定例外業務:脱水機 サービスタンク攪拌ポンプ更新 13:00～14:30
23-03-08 定例外業務:臨時水質試験 11:00～11:30
23-03-09 定例外業務:脱臭ファンベルト交換 A-64
23-03-14 定例外業務:No.1-1エアレーター部分修繕メタウォーター立会 8:45～15:00
23-03-14 定例外業務:1系終沈掻き寄せ機 内側ガイドローラー摩耗調査 15:00～17:00
23-03-15 定例外業務:1系終沈掻き寄せ機 内側ガイドローラー交換 09:00～10:00
23-03-23 定例外業務:水質試験用真空ポンプオイル交換 11:30～12:00
23-03-30 定例外業務:汚泥移送P Vベルト交換 13:30～15:30

緊急点検業務等（令和3年度）

(2)緊急出動

22-04-01 緊急対応:No.2砂ろ過空洗弁故障 21:44~22:30
22-04-16 緊急対応:MP山辺2 No.2 過負荷 23:00~24:15
22-04-18 緊急対応:MP栗栖3 No.1 過負荷 7:26~8:30
22-04-19 緊急対応:MP栗栖3 No.1ポンプ 過負荷対応 5:55~6:30
22-05-07 緊急対応:放流T-P値上限対応 16:15~17:45
22-05-24 緊急対応:No.2砂ろ過空洗弁故障 23:53~翌0:21
22-05-29 緊急対応:T-NP上限異常 19:30~21:00
22-06-06 緊急対応:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷 7:30~8:10
22-06-27 緊急対応:MP平通2過負荷対応 1:10~2:10
22-07-09 緊急対応:水処理設備異常 1-1エアレーターインバーター故障対応 20:45~21:30
22-08-04 緊急対応:No.1-1エアレーターインバーター故障対応 21:00~22:30
22-08-17 緊急対応:No.1-1.1-2 エアレーターインバーター故障対応(停電原因)
22-08-20 緊急対応:No.2砂ろ過故障対応 12:30~13:30
22-10-06 緊急対応:水処理設備 砂ろ過空洗弁異常 1:00~1:40
22-10-19 緊急対応:水処理設備 砂ろ過空洗弁異常0:30~1:15対応
22-10-28 緊急対応:T-NP計 T-N値上限警報 6:30~8:30
22-11-03 緊急対応:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷対応 9:30~10:00
22-11-04 緊急対応:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷 19:30~19:50
22-11-06 緊急対応:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷 8:50~9:15
22-11-13 緊急対応:No.2砂ろ過空洗弁故障 22:40~23:18
22-11-17 緊急対応:No.2砂ろ過空洗弁故障 18:30~19:20
22-11-19 緊急対応:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷 10:30~11:10
22-11-27 緊急対応:MP栗栖2 16:30~17:00
22-12-15 緊急対応:MP片山2 No.1ポンプ過負荷 0:30~1:15
22-12-29 緊急対応:浄化センター 砂ろ過制御盤No.2故障対応 /8:00~8:50
22-12-29 緊急対応:浄化センター 砂ろ過制御盤No.2故障対応 /22:30~11:15
22-12-31 緊急対応:MP栗栖2 No.1過負荷対応 17:10~17:40
23-01-01 緊急対応:MP栗栖2 No.1過負荷対応 11:45~12:30
23-01-04 緊急対応:浄化センター 砂ろ過制御盤No.2故障対応 /19:30~20:15
23-01-06 緊急対応:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷対応 7:30~8:00
23-01-12 緊急対応:水処理設備異常警報 砂ろ過制御盤故障 / 6:50~7:45
23-01-12 緊急対応:水処理設備異常警報 砂ろ過制御盤故障 / 20:10~20:45
23-01-17 緊急対応:No.2砂ろ過空洗弁故障 19:00~20:00
23-03-18 緊急対応:MP森上3 異常高水位 調査
22-03-13 緊急対応:No.2砂ろ過空洗弁故障 11:50~13:30
22-03-31 緊急対応:No.2砂ろ過空洗弁故障 22:50~23:55

緊急点検業務等（令和3年度）

(5)マンホールポンプ関係

22-04-16 緊急対応:MP山辺2 No.2 過負荷 23:00~24:15
22-04-18 緊急対応:MP栗栖3 No.1 過負荷 7:26~8:30
22-04-19 緊急対応:MP栗栖3 No.1ポンプ 過負荷対応 5:55~6:30
22-04-19 定例外業務:MP栗栖3 No.1ポンプ引上げ 10:50~11:50
22-05-20 定例外業務:MP平通3 2台目運転起動水位変更
22-06-06 緊急対応:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷 7:30~8:10
22-06-07 定例外業務:アドコン通報装置のMP場のテレコン確認 9:00~9:15
22-06-07 定例外業務:アドコン通報装置のMP場警報試験13:30~16:30
22-06-27 緊急対応:MP平通2過負荷対応 / 1:10~2:10
22-06-29 定例外業務:No.1砂ろ過逆洗ポンプ絶縁測定 10:30~10:45
22-07-01 定例外業務:脱水機業者調査立会 10:20~11:30 (株)アムコン
22-07-05 定例外業務:T-NP計カートリッジランプ調査 10:30~11:00
22-08-03 定例外業務:MP天王4・5 通報装置状態確認 16:30~16:40
22-09-01 定例外業務:MP片山5 通報装置リセット復帰 9:20~9:30
22-09-01 定例外業務:MP宿野2~4 警報試験 10:00~12:00
22-09-07 定例外業務:MP天王4.5 アドコン警報試験 14:00~15:00
22-09-09 定例外業務:MP片山6 通報装置動作試験 8:45~9:30
22-09-09 定例外業務:MP片山6 No.1ポンプ引上げ 10:10~11:40
22-09-09 定例外業務:電気室電力メーター業者調査立会 13:30~14:00
22-09-09 定例外業務:MP森上3 電気盤絶縁不良箇所業者調査立会 14:00~15:00
22-09-15 定例外業務:MP森上3 通報装置リセット 9:00~9:15
22-09-22 定例外業務:MP宿野2、4 通報装置リセット 13:30~14:00
22-10-11 定例外業務:MP片山1 異常高水位調査
22-10-12 定例外業務:MP片山1 ポンプ過熱防止タイマー交換 14:00~14:15
22-10-28 定例外業務:MP森上3 通報装置リセット 10:40~11:10
22-11-03 緊急対応:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷対応 9:30~10:00
22-11-04 定例外業務:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷対応 9:00~9:20
22-11-04 定例外業務:MP栗栖2 No.2ポンプ引上げ 13:00~15:00
22-11-04 緊急対応:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷 19:30~19:50
22-11-06 緊急対応:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷 8:50~9:15
22-11-07 定例外業務:MP栗栖2 No.1ポンプ引上げ 13:30~15:00
22-11-09 定例外業務:MP杉原1 No.2ポンプ引上げ 13:00~14:30
22-11-19 緊急対応:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷 10:30~11:10
22-11-25 定例外業務:MP森上3設定データー異常対応。メモリ電池交換

緊急点検業務等（令和3年度）

(5)マンホールポンプ関係

22-11-27 緊急対応:MP栗栖2 16:30～17:00
22-11-30 定例外業務:MP栗栖2 過負荷対応 8:30～10:30
22-12-09 定例外業務:MP森上1 通報装置リセット 10:00～10:15
22-12-12 定例外業務:MP山辺3.2 栗栖3 制御盤業者調査立会 13:30～15:30
22-12-12 定例外業務:MP森上3 絶縁不良業者調査立会 16:30～17:30
22-12-15 緊急対応:MP片山2 No.1ポンプ過負荷 0:30～1:15
22-12-16 定例外業務:MP通報装置業者説明立会 15:15～15:45
22-12-23 定例外業務:MP山辺3 接続工事立会 10:00～11:30
22-12-26 定例外業務:MP山辺3 異常高水位確認10:30～11:00
22-12-26 定例外業務:MP山辺3 ポンプ運転確認 15:00～16:00
22-12-31 緊急対応:MP栗栖2 No.1過負荷対応 17:10～17:40
23-01-01 緊急対応:MP栗栖2 No.1過負荷対応 11:45～12:30
23-01-06 緊急対応:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷対応 7:30～8:00
23-01-06 定例外業務:MP栗栖2 No.1・2ポンプ引上げ 13:00～15:00
22-02-22 定例外業務:MP片山1 ポンプ停止タイマー交換 15:15～15:45
23-01-11 定例外業務:MP片山6 通報装置リセット 9:30～10:00
23-01-30 定例外業務:MP森上3 通報装置更新立会 第一テクノ 9:00～17:00
23-01-31 定例外業務:MP森上1 通報装置更新立会 第一テクノ 9:00～17:00
23-01-31 定例外業務:MP片山4 No.1・2ポンプ動力ケーブル振り替え作業立会 16:00～16:30
23-02-07 定例外業務:MPメール通報先設定変更
23-03-18 緊急対応:MP森上3 異常高水位 調査

緊急点検業務等（令和2年度）

(1)定例外業務及びその他

21-04-02 定例外業務:No.2汚水ポンプ 引上げ調査 9:00～12:00
21-05-11 定例外業務:1系DO計隔膜交換 14:30～16:00
21-05-11 定例外業務:土壌脱臭ファンVベルト交換
21-05-14 T-NP計保守点検 9:30～17:00 島津システムソリューションズ
21-06-03 定例外業務:汚泥棟脱臭ファンベルト交換
21-06-13 緊急対応:停電対応 4:30～7:00
21-06-15 定例外業務:ジェットカンツール状況調査 13:40～15:00
21-06-30 定例外業務:カンツールジェットター用ホース交換 15:30～16:00
21-07-06 定例外業務:汚泥移送配管 エア噛み対応 13:50～14:50
21-07-09 定例外業務:水質試験用卓上pH計 電極交換・2点校正
21-08-10 定例外業務:1系DO調節計ROM異常対応 安川電機(横河電機) 13:30～14:15
21-08-10 定例外業務:No.2-2エアレーターコンバーター故障調査 安川電機14:15～14:45
21-08-17 降雨対応 17:15～21:30
21-08-19 防火設備保守点検 六基産業 13:00～14:30
21-08-23 定例外業務:2系OD槽ドレン開 9:40～16:20
21-08-23 定例外業務:OD槽流出可動堰 し渣除去 13:30～15:00
21-08-24 臭気測定:9:30～14:00 総合水研究所
21-08-24 定例外業務:2系OD槽ドレン開 14:15～16:20
21-08-25 定例外業務:2系OD槽ドレン開 9:30～16:20
21-08-25 定例外業務:固形塩素 鉄溝蓋持ち手仮修繕
21-08-26 定例外業務:2系OD槽ドレン開 9:30～15:10
21-09-10 定例外業務:No.2-2エアレーターコンバーターユニット撤去立会 安川電機 10:00～11:00
21-09-10 定例外業務:中央監視システム 帳票不整合調査 安川電機 11:00～16:00
21-09-10 定例外業務:MP平通2 操作盤調査立会 第一デクノ 13:00～14:00
21-09-15 定例外業務:2系OD槽ドレン開 16:30～9/17 10:00
21-09-16 定例外業務:1系終沈センターウェル側 ガイドローラー交換 10:00～15:30
21-09-17 定例外業務:1系終沈掻寄機 停止動作調査 10:10～10:40
21-09-27 定例外業務:2系OD槽ドレン開 10:10～14:00
21-10-03 緊急対応:MP下田1 No.2ポンプ過負荷 21:15～22:30
21-10-05 定例外業務:土壌脱臭Vベルト交換
21-10-05 定例外業務:中央監視システム 不具合調査 16:30～17:00
21-10-07 受変電設備年次点検 13:00～16:00 日本電気保安協会
21-10-11 定例外業務:中央監視用UPSアラーム対応 8:45～9:30

緊急点検業務等（令和2年度）

(1)定例外業務及びその他

- 21-10-26 定例外業務:脱水機ポリ鉄注入ポンプ動作調査 13:10～13:40
- 21-10-29 定例外業務:アドバンテックエアイベント交換/タイマーリセット
- 21-11-09 定例外業務:土壌脱臭ファンVベルト交換
- 21-11-10 定例外業務:スクリーン送風機ベルト交換
- 21-11-18 定例外業務:返送ポンプ2-2ベルト調整、1-2モーター側プーリー交換・ベルト調整
- 21-11-21 定例外業務:1系DO計ワンループコントローラー業者調査立会 13:00～14:00
- 21-11-24 T-NP計 保守点検(12カ月)島津アクセス 9:00～16:00
- 21-11-25 定例外業務:汚泥移送弁 取替工事 9:00～15:30
- 21-11-29 定例外業務:中央監視用UPS(水処理設備計装用UPS)バッテリー交換作業立会(平沢電器) 9:30～11:30
- 21-12-03 定例外業務:脱水機棟 脱水機室排風機ファン異音調査 14:00～15:00
- 21-12-06 定例外業務:脱水機棟 1F脱臭ファン動作調査
- 21-12-09 定例外業務:屋外分配槽散水栓漏水対応 14:00～16:00
- 21-12-15 定例外業務:屋外分配槽散水栓漏水対応 13:00～15:30
- 21-12-24 定例外業務:1系DO調整計更新立会 9:30～12:00
- 22-01-04 定例外業務:1系DO計隔膜交換 14:00～15:30
- 22-01-12 定例外業務:中央監視システム再起動 14:30～14:50
- 22-01-13 定例外業務:T-NP計 警報設定確認 14:30～16:30
- 22-01-21 定例外業務:中央監視システム再起動 11:45～11:46
- 22-02-09 定例外業務:No.1ポンプ井攪拌機故障調査 10:00～11:00
- 22-02-14 定例外業務:自家発ディーゼル機関 追加整備修繕立会 (株)ダイハツディーゼル 9:00～16:00
- 22-02-14 定例外業務:No.2-2エアレーター業者調査立会 (株)扶桑建設 14:00～17:00
- 22-02-15 自家発ディーゼル保守点検 (株)ダイハツディーゼル 8:45～14:30
- 22-03-04 定例外業務:浄化センター 施設内見学立会 10:00～11:15
- 22-03-04 定例外業務:MP宿野2 通報装置調査 11:15～12:00
- 22-03-06 定例外業務:MP宿野2 通報装置調査 10:00～11:00
- 22-03-08 定例外業務:MP宿野2 通報装置調査 9:00～10:40
- 22-03-17 定例外業務:2系OD槽外壁クラック調査 16:00～16:30
- 22-03-22 定例外業務:中央監視帳票システム修正立会 安川電機 9:30～12:00
- 22-03-22 定例外業務:No.2-2エアレーター業者調査立会 安川電機 9:30～17:45
- 22-03-25 定例外業務:汚水ポンプエア抜きジョイントニップル交換 13:30～15:30
- 22-03-28 防火設備保守点検 六基産業 13:00～14:00
- 22-03-31 定例外業務:土壌脱臭ファン プーリー交換とベルト交換 13:00～16:00

緊急点検業務等（令和2年度）

(2)緊急出動

21-04-02 緊急対応:No.2汚水ポンプ浸水警報 1:43～3:00
21-04-03 緊急対応:MP天王1 No.2ポンプ過負荷 故障復帰
21-04-04 緊急対応:MP片山2 No.1ポンプ過負荷 故障復帰
21-04-08 緊急対応:MP栗栖1 No.1ポンプ過負荷故障対応
21-04-29 緊急対応:MP片山2 No.1ポンプ過負荷対応 13:40～14:30
21-05-04 緊急対応:MP片山2 No.1ポンプ過負荷対応 20:15～20:50
21-05-19 緊急対応:MP平通2 No.2ポンプ過負荷対応 19:35～20:15
21-07-07 緊急対応:降雨対応 18:10～21:00
21-07-17 緊急対応:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷故障
21-08-03 緊急対応:降雨対応:7:10～8:30
21-08-06 緊急対応:MP天王1 No.2ポンプ過負荷対応 23:14～24:00
21-08-07 緊急対応:1系DO調整計異常対応 10:15～13:30
21-08-07 緊急対応:水処理設備警報確認 17:15～17:45
21-08-08 緊急対応:2系OD槽運転切替事後確認 11:00～13:00
21-08-09 緊急対応:2系OD槽運転切替事後確認(臨時水質試験) 9:30～11:45
21-08-09 緊急対応:No.2-2エアレーター故障 13:30～18:00
21-08-13 緊急対応:降雨対応 17:45～20:30
21-08-14 緊急対応:降雨対応 5:30～8:20
21-08-14 緊急対応:降雨対応 15:00～17:15
21-08-15 緊急対応:降雨対応 8:15～12:00
21-08-18 緊急対応:降雨対応 5:50～8:30
21-09-05 緊急対応:MP天王1 No.2ポンプ過負荷一次対応 9:45～9:55
21-09-06 緊急対応:MP天王1 No.1ポンプ過負荷 一次対応 21:50～23:00
21-09-07 緊急対応:MP天王1 No.1ポンプ過負荷 一次対応 20:20～22:00
21-09-09 緊急対応:降雨対応 3:20～4:10
21-09-24 緊急対応:No.2砂ろ空洗弁故障 一次対応 19:00～19:40
21-10-26 緊急対応:T-N値上限警報対応 1:26～3:00
21-12-08 緊急対応:MP停電対応 3:30～5:00
21-12-10 緊急対応:MP宿野2 水位計故障対応 23:30～24:20
21-12-11 緊急対応:MP宿野2 水位計異常対応 14:30～17:00
21-12-31 緊急対応:T-N値上限警報対応 19:00～20:30
22-02-02 緊急対応:MP片山3 異常高水位対応 20:50～22:00
22-02-15 緊急対応:No.2砂ろ過空洗弁故障対応 18:00～18:45
22-03-09 緊急対応:T-NP計 T-N値測定異常対応 22:00～23:30
22-03-13 緊急対応:No.2砂ろ過空洗弁故障 11:50～13:30
22-03-31 緊急対応:No.2砂ろ過空洗弁故障 22:50～23:55

緊急点検業務等（令和2年度）

(5)マンホールポンプ関係

21-04-03 緊急対応:MP天王1 No.2ポンプ過負荷 故障復帰
21-04-04 緊急対応:MP片山2 No.1ポンプ過負荷 故障復帰
21-04-08 緊急対応:MP栗栖1 No.1ポンプ過負荷故障対応
21-04-14 定例外業務:MP栗栖1 No.1ポンプ過負荷 10:00～10:30
21-04-14 定例外業務:MP宿野3 水位計業者調査立会 13:00～15:30
21-04-20 定例外業務:MP宿野4 NTT盤調査 9:30～10:00
21-04-29 緊急対応:MP片山2 No.1ポンプ過負荷対応 13:40～14:30
21-05-04 緊急対応:MP片山2 No.1ポンプ過負荷対応 20:15～20:50
21-05-19 緊急対応:MP平通2 No.2ポンプ過負荷対応 19:35～20:15
21-05-28 定例外業務:MP森上1 操作盤内部ファン交換 14:00～14:45
21-05-31 定例外業務:MP槽内洗浄(片山4、森上1)15:00～16:00
21-06-01 定例外業務:MP片山6 操作盤支柱調査 14:00～15:00
21-06-03 定例外業務:MP宿野3 水位計調査立会 鶴見製作所 9:30～11:00
21-07-09 定例外業務:MP栗栖1 No.1ポンプ引上げ
21-07-17 緊急対応:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷故障
21-07-19 定例外業務:MP片山2 No.1ポンプ過負荷故障
21-07-19 定例外業務:MP片山2 No.2ポンプ過負荷引上げ槽内清掃。
21-08-06 緊急対応:MP天王1 No.2ポンプ過負荷対応 23:14～24:00
21-08-11 定例外業務:MP平通3 No.2ポンプ引上げ 13:15～14:00
21-08-17 定例外業務:MP森上1 通報装置回線断リセット復帰 9:00～9:30
21-09-05 緊急対応:MP天王1 No.2ポンプ過負荷一次対応 9:45～9:55
21-09-06 定例外業務:MP天王1 No.2ポンプ引上げ 14:00～15:30
21-09-06 緊急対応:MP天王1 No.1ポンプ過負荷 一次対応 21:50～23:00
21-09-07 緊急対応:MP天王1 No.1ポンプ過負荷 一次対応 20:20～22:00
21-09-08 定例外業務:MP天王1 No.1ポンプ引上げ 13:30～15:00
21-10-03 緊急対応:MP下田1 No.2ポンプ過負荷 21:15～22:30
21-10-27 定例外業務:MP片山6 No.1ポンプ過負荷対応 9:30～10:10
21-10-27 定例外業務:MP片山6 水位計設定変更
21-10-28 定例外業務:MP片山6 No.1ポンプ引上げ点検 10:00～11:10
21-11-15 定例外業務:MP宿野4 通報装置調査 16:00～16:45
21-11-16 定例外業務:下水担当マンホール吐出先調査立会 15:00～15:30
21-11-16 定例外業務:MP宿野4 NTT回線調査 15:30～16:00
21-11-17 定例外業務:MP宿野3 ポンプ積算メーターリセット
21-11-24 定例外業務:MP宿野4 第一テクノ立会 13:00～14:00

緊急点検業務等（令和2年度）

(5)マンホールポンプ関係

21-11-25 定例外業務:MP宿野4 通報装置警報試験 16:00～16:30
21-11-26 定例外業務:MP宿野2 通報措置警報試験 13:10～13:30
21-11-30 定例外対応:MP宿野2 水位計故障現場対応 17:00～17:45
21-12-01 定例外業務:MP宿野2 水位計故障調査 9:30～10:30
21-12-03 定例外業務:MP平通3 No.2ポンプ引上げ 9:00～10:15
21-12-08 定例外業務:MP宿野2・4 通報措置警報試験 9:30～12:00
21-12-10 緊急対応:MP宿野2 水位計故障対応 23:30～24:20
21-12-11 緊急対応:MP宿野2 水位計異常対応 14:30～17:00
21-12-22 定例外業務:MP平通3 No.2ポンプ引上げ 8:45～9:30
21-12-25 定例外業務:MP栗栖1 通報装置動作確認 11:00～11:30
21-12-28 定例外業務:MP宿野2 水位計異常調査立会 10:00～11:30
22-01-14 定例外業務:MP片山3 操作盤移設立会 16:00～17:00
22-01-25 定例外業務:MP平通2 操作盤嵩上工事立会 16:00～17:15
22-02-02 緊急対応:MP片山3 異常高水位対応 20:50～22:00
22-02-22 定例外業務:MP片山1 ポンプ停止タイマー交換 15:15～15:45
22-03-08 定例外業務:MP森上3 槽内清掃 13:30～16:00
22-03-09 定例外業務:MP物産センター 異常高水位対応 9:00～9:45
22-03-09 定例外業務:MP宿野2 水位計変換器&水位計センサー修繕立会 13:10～14:00

緊急点検業務等（令和元年度）

(1)定例外業務及びその他

20-04-28 定例外業務:浄化センター管理棟 ブルーライト設置立会 15:00～16:00
20-05-12 定例外業務:1系OD槽汚泥投入 10:00～15:00
20-05-13 定例外業務:1系OD槽汚泥投入 12:00～15:00
20-05-13 T-NP計保守点検 9:00～16:30 島津システムソリューションズ
20-05-20 定例外業務:砂ろ過給水ユニット No.2ポンプ グランドパッキン交換 10:00～14:00
20-05-21 定例外業務:蒸留水装置 活性炭・高純度イオンカートリッジ交換 15:00～15:30
20-06-15 計装設備保守点検 10:00～17:00 中外テクノス(6/15～6/18)
20-06-22 計装設備保守点検 10:00～17:00 中外テクノス(6/22～6/25)
20-06-23 定例外業務:浄化センター見学対応 14:00～15:00
20-07-10 定例外業務:砂ろ過バイパス放流 9:20～11:30
20-07-14 定例外業務:降雨対応 9:00～12:00
20-07-15 定例外業務:汚水棟コンテナ吊上げ装置電源断調査 13:00～14:30
20-07-17 定例外業務:汚水棟コンテナ吊上げ装置CC盤調査 10:00～11:00
20-07-20 定例外業務:T-NP計カートリッジランプ調査 9:00～11:00
20-07-22 定例外業務:T-NP計 業者調査立会(島津システムソリューションズ) 9:00～14:00
20-07-28 定例外業務:2系OD槽流出ゲート し渣除去作業 11:10～11:40
20-07-29 中央監視室 水処理設備計装盤(1)の負荷量演算器の電源OFF。
20-07-30 定例外業務:2系汚泥引抜弁調査 13:00～14:00
20-08-06 定例外業務:2系汚泥引抜弁 内部調査 10:20～11:30
20-08-07 防火設備保守点検 (株)六基産業 13:00～15:00
20-08-12 定例外業務:2系汚泥引抜弁 業者撤去立会 10:50～11:20
20-08-17 定例外業務:No.2-2返送ポンプ 軸封水配管調査 9:30～14:00
20-08-07 臭気測定 (株)総合水研究所 9:30～14:00
20-09-08 定例外業務:蒸留水装置業者調査立会
20-09-17 定例外業務:No.1-2PAC背圧弁清掃 10:20～14:00
20-09-23 定例外業務:PAC貯留タンク 液位計配管清掃 9:00～14:00
20-09-28 定例外業務:No.1-2PAC注入ポンプ ポンプヘッド及び吐出配管整備 9:00～14:00
20-09-30 定例外業務:PAC配管修理 8:30～12:00
20-10-01 定例外業務:汚水棟吊上装置CCユニット ブレーカー修繕立会 10:00～11:30
20-10-06 受変電設備年次点検 13:00～16:00 (株)日本電気保安協会
20-10-07 定例外業務:中央監視用プリンター(キャノンLPB841)ブラックトナー交換 11:00
20-10-07 定例外業務:UV計サンプル水流量調査 9:00～9:20
20-10-07 定例外業務:No.1-2PAC配管修繕 14:30～16:00
20-10-08 定例外業務:No.1-2PAC配管修繕 14:00～16:30

緊急点検業務等（令和元年度）

(1)定例外業務及びその他

- 20-10-15 定例外業務:T-NP計 現場操作画面フリーズ対応（島津システムソリューションズ） 9:30～16:00
- 20-10-21 定例外業務:T-NP計 帳票データ調査(島津システムソリューションズ) 9:00～15:00
- 20-10-23 浄化センター自家発起動 2:03～2:47
- 20-11-06 定例外業務:No.2砂ろ過盤業者調査立会 10:00～10:30
- 20-11-10 定例外業務:水質用蒸留水装置更新立会 アドバンテック東洋㈱ 13:30～15:30
- 20-11-18 T-NP計保守点検 島津システムソリューションズ ※12カ月点検
- 20-11-26 定例外業務:T-NP計 8ポートバルブ故障対応 島津システムソリューションズ 10:30～11:30
- 20-11-30 定例外業務:No.2汚泥引抜弁 業者修繕立会 テラル 9:00～14:00
- 20-12-02 定例外業務:汚泥引抜管異常調査 9:00～16:30
- 20-12-08 定例外業務:返送ポンプ軸封水配管調査立会 テラル 10:00～12:00
- 20-12-09 定例外業務:No.1-2PAC注入ポンプダイヤフラム交換
- 20-12-16 定例外業務:揚砂ポンプ詰まり対応 13:00～16:00
- 21-01-14 定例外業務:テラル配管調査立会 14:30～16:00
- 21-03-29 定例外業務:脱水機棟 汚泥移送弁調査 10:00～12:00
- 21-03-30 定例外業務:PAC配管 業者修繕立会 (㈱)テラル 9:00～19:30
- 21-03-31 定例外業務:汚水ポンプ逆止 弁業者修繕立会 (㈱)テラル 9:00～17:00

緊急点検業務等（令和元年度）

(2)緊急出動

20-04-07 緊急対応:No.2砂ろ過制御盤故障対応 現場復帰 6:00～7:30
20-04-18 緊急対応:MP下田1 No.1ポンプ過負荷対応 22:40～23:00
20-05-11 緊急対応:汚泥処理設備故障 22:00～23:00
20-05-20 緊急対応:MP杉原3 No.2ポンプ過負荷 19:30～20:30
20-05-20 緊急対応:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷 22:30～23:00
20-05-31 緊急対応:MP下田1 No.2ポンプ過負荷 19:40～20:00
20-06-06 緊急対応:天王浄化センター 脱窒槽満水警報 現場確認 0:30～1:45
20-06-13 緊急対応:降雨対応 19:20～21:05
20-06-14 緊急対応:No.2砂ろ過制御盤故障 0:15～1:15
20-07-03 緊急対応:天王浄化センター pH異常対応 8:20～10:42
20-07-08 緊急対応:能勢浄化センター 降雨対応 4:30～8:30
20-07-11 緊急対応:No.2-2返送ポンプ 軸封水断対応 8:00～9:00
20-07-18 緊急対応:MP栗栖1 NTT回線調査立会 12:15～14:45
20-07-24 緊急対応:降雨対応 21:15～翌0:30
20-07-25 緊急対応:降雨対応 11:30～13:00 対応:奥
20-08-08 緊急対応:MP天王2 No.1ポンプ過負荷 18:45～19:45
20-08-10 緊急対応:MP平通3 異常高水位対応 15:43～18:45
20-08-14 緊急対応:No.2-2返送ポンプ 軸封水断対応 19:10～19:30
20-09-25 緊急対応:MP平通1 異常高水位対応 21:40～23:30
20-10-24 緊急対応:MP栗栖1 異常高水位対応 20:20～22:00
20-11-03 緊急対応:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷 8:00～8:30
20-11-22 緊急対応:宅内MP(今中宅) No.1ポンプ故障対応 10:00～11:30
20-12-12 緊急対応:No.2砂ろ過空洗弁故障対応 10:00～10:30
20-12-17 緊急対応:MP片山6 No.2ポンプ過負荷対応 18:45～19:15
20-12-17 緊急対応:No.2砂ろ過空洗弁故障対応 20:45～21:40
21-01-01 緊急対応:No.2砂ろ過空洗弁故障対応 8:00～8:15
21-01-02 緊急対応:No.2砂ろ過空洗弁故障対応 13:10～13:35
21-01-24 緊急対応:No.2砂ろ過空洗弁故障対応 12:30～13:00
21-01-24 緊急対応:MP 天王1 過負荷故障対応 21:00～22:00
21-01-31 緊急対応:MP片山2 No.1ポンプ過負荷対応 10:58～11:30
21-01-24 緊急対応:水処理設備故障対応(砂ろ過空洗弁) 12:30～13:00
21-01-24 緊急対応:MP 天王1 過負荷故障対応 21:00～22:00
21-01-31 緊急対応:MP片山2 No.1ポンプ過負荷対応 10:58～11:30
21-02-21 緊急対応:T-NP計測定異常(薬品吸込み不良)19:30～21:00
21-03-07 緊急対応:浄化センター水処理設備故障(砂ろ過空洗弁異常) 22:10～23:00
21-03-21 緊急対応:MP片山2 過負荷 現場対応復旧 20:15～20:40
21-03-24 緊急対応:脱水機故障 17:45～18:15

緊急点検業務等（令和元年度）

(5)マンホールポンプ関係

20-04-02 定例外業務:MP山辺4 フリクト調査 10:00～11:00
20-04-09 定例外業務:MP物産センター No.2ポンプ過負荷対応 9:00～11:00
20-04-18 緊急対応:MP下田1 No.1ポンプ過負荷対応 22:40～23:00
20-05-01 MP下田1 ポンプ1台目起動水位変更:52%→51% ポンプ停止タイマー:55秒→30秒
20-05-07 定例外業務:MP福田宅 水位計ゼロ点調整 11:30～14:00
20-05-15 定例外業務:MP小野宅 水位計ゼロ点調整 13:00～14:00
20-05-15 定例外業務:MP下田1 臨時槽内清掃 14:00～14:30
20-05-20 定例外業務:MP栗栖2 No.2ポンプ過負荷対応 9:00～10:00
20-05-20 緊急対応:MP杉原3 No.2ポンプ過負荷 19:30～20:30
20-05-20 緊急対応:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷 22:30～23:00
20-05-21 定例外業務:MP杉原3 No.2ポンプ引き上げ点検 9:00～10:00
20-05-31 緊急対応:MP下田1 No.2ポンプ過負荷 19:40～20:00
20-06-19 定例外業務:MP平通3 No.2ポンプ引き上げ点検 14:00～14:50
20-07-13 定例外業務:MP下田1 No.2ポンプ過負荷対応 9:00～9:30
20-07-17 定例外業務:MP栗栖1 通報装置異常調査 9:00～10:00
20-07-17 定例外業務:MP宿野4 通報装置異常調査 14:00～15:30
20-07-18 緊急対応:MP栗栖1 NTT回線調査立会 12:15～14:45
20-07-20 定例外業務:MP下田1、片山4 槽内臨時清掃 13:30～14:00
20-07-20 定例外業務:MP通報装置(アドコン製)警報試験 14:00～15:30
20-07-21 定例外業務:MP宿野4 通報装置業者調査立会(第一テクノ) 14:00～16:00
20-07-22 定例外業務:MP栗栖1 通報装置設定作業 13:00～15:30
20-07-27 定例外業務:MP栗栖1 No.2ポンプ引き上げ点検(インペラ内部整備) 13:30～15:00
20-07-30 定例外業務:MP山辺2 通報装置異常調査 9:00～10:00
20-08-06 定例外業務:MP平通3 異常高水位対応 13:00～16:00
20-08-08 緊急対応:MP天王2 No.1ポンプ過負荷 18:45～19:45
20-08-10 緊急対応:MP平通3 異常高水位対応 15:43～18:45
20-08-21 定例外業務:MP通報装置(アドコン製)警報試験 10:10～11:20
20-09-02 定例外業務:MP平通3 No.1・No.2ポンプ引き上げ点検 13:10～14:40
20-09-04 定例外業務:MP平通3 No.1・No.2ポンプ引き上げ点検 15:30～17:00
20-09-07 MP平通3 ポンプ運転水位設定変更
20-09-17 定例外業務:MP平通3 No.2ポンプ引き上げ 9:00～9:45
20-09-25 定例外業務:MP平通3 No.2ポンプ引き上げ 13:00～13:50
20-09-25 緊急対応:MP平通1 異常高水位対応 21:40～23:30
20-10-06 定例外業務:MP天王2 No.2ポンプ過負荷対応 9:30～10:20

緊急点検業務等（令和元年度）

(5)マンホールポンプ関係

20-10-07 定例外業務:MP平通3 No.1ポンプ引き上げ点検 13:00~14:00
20-10-12 MP保守点検 片山1~4、6 森上1
20-10-13 MP保守点検 平通2、下田1、森上2
20-10-14 MP保守点検 天王1~5、栗栖3
20-10-15 MP保守点検 平通3、山辺2、片山5、今西、宿野1
20-10-16 MP保守点検 平通1、山辺1、宿野4
20-10-19 MP保守点検 宿野2、3 柏原 栗栖1、2
20-10-20 MP保守点検 杉原1~3 山辺4
20-10-20 定例外業務:MP平通3 異常高水位対応 14:00~15:30
20-10-20 定例外業務:MP平通3 フリクトスイッチ動作試験 15:50~17:00
20-10-21 MP保守点検 森上3
20-10-21 定例外業務:MP天王2 ポンプ動作不良調査 13:00~15:00
20-10-22 定例外業務:MP栗栖1 ポンプ停止タイマー交換 14:00~14:30
20-10-23 定例外業務:MP通報装置(アドコン製)警報試験 8:30~10:30
20-10-24 緊急対応:MP栗栖1 異常高水位対応 20:20~22:00
20-10-26 定例外業務:MP栗栖1 警報試験 9:10~9:50
20-10-26 定例外業務:MP栗栖1 加熱防止タイマー、フリクトタイマーリレー交換 13:00~13:40
20-10-28 定例外業務:MP片山4 通報装置リセット 8:40~9:00
20-11-03 緊急対応:MP栗栖2 No.1ポンプ過負荷 8:00~8:30
20-11-06 定例外業務:MP平通3 No.2ポンプ引き上げ 8:30~9:30
20-11-10 定例外業務:MP平通3 ポンプ引き上げ(エアロック対応) 13:45~15:00
20-11-11 定例外業務:MP片山2 タイマーリレー交換 9:20~9:50
20-11-12 定例外業務:MP片山2 水位計ゼロ点調査 11:00~14:00
20-11-19 定例外業務:MP宅内(今中宅) No.2ポンプ故障対応 16:45~17:15
20-11-22 緊急対応:宅内MP(今中宅) No.1ポンプ故障対応 10:00~11:30
20-11-24 定例外業務:MP片山2 停止タイマーリレー交換 11:45~12:10
20-11-25 定例外業務:MP今中宅 槽内調査 13:00~14:00
20-12-04 定例外業務:MP平通3 No.2ポンプ引き上げ 13:00~14:00
20-12-14 定例外業務:MP片山6 No.2ポンプ過負荷対応 11:10~12:00
20-12-17 定例外業務:MP平通3 No.1 No.2ポンプ引き上げ 15:30~16:10
20-12-17 緊急対応:MP片山6 No.2ポンプ過負荷対応 18:45~19:15
20-12-22 定例外業務:MP栗栖3 通報装置異常 現場リセット復旧 8:45~9:15
20-12-23 定例外業務:MP平通3 No.1 No.2ポンプ引き上げ(エアロック対応) 8:45~9:40
20-12-24 定例外業務:MP平通3 上流部し渣カゴ設置調査立会 10:30~13:40

緊急点検業務等（令和元年度）

(5)マンホールポンプ関係

21-01-05 定例外業務:MP平通3 No.1ポンプ引き上げ 13:00～14:00
21-01-12 定例外業務:MP宿野3 通報装置リセット 10:30～11:00
21-01-13 定例外業務:MP平通3 No.1ポンプ引き上げ 13:00～14:00
21-01-13 定例外業務:MP天王5 No.2ポンプ過負荷対応 10:30～11:30
21-01-18 定例外業務:MP宿野3 通報装置リセット 13:00
21-01-24 緊急対応:MP 天王1 過負荷故障対応 21:00～22:00
21-01-27 定例外業務:MP下田1 交互リレー交換 13:00～14:00
21-01-31 緊急対応:MP片山2 No.1ポンプ過負荷対応 10:58～11:30
21-02-02 定例外業務:MP下田1、片山5 水位計ゼロ点調査 13:00～15:00
21-01-18 定例外業務:MP宿野3 通報装置リセット 13:00
21-01-24 緊急対応:MP 天王1 過負荷故障対応 21:00～22:00
21-01-27 定例外業務:MP下田1 交互リレー交換 13:00～14:00
21-01-31 緊急対応:MP片山2 No.1ポンプ過負荷対応 10:58～11:30
21-02-02 定例外業務:MP下田1、片山5 水位計ゼロ点調査 13:00～15:00
21-02-08 定例外業務:MP宿野3 通報装置リセット 9:00
21-02-12 MP宅内点検(福田宅、岡田宅)12:30～16:00
21-02-12 定例外業務:MP宅内 福田宅 フリクトバックアップタイマー交換 15:30～16:00
21-02-17 MP宅内点検(今中宅、植村宅、田中宅)12:30～16:00
21-02-18 定例外業務:MP宿野3 通報装置リセット 8:30～8:45
21-02-19 MP宅内点検(物産センター、小野宅) 13:00～16:00
21-02-25 定例外業務:MP平通3 No.2ポンプ引き上げ 13:00～14:00
21-02-25 定例外業務:MP宿野3 通報装置リセット 14:30～14:40
21-03-04 定例外業務:MP杉原1 パトライト動作確認 9:00～9:30
21-03-05 定例外業務:MP平通3 No.1ポンプ引き上げ 13:00～13:45
21-03-10 定例外業務:MP片山2 No.1ポンプ過負荷対応 7:50～8:25
21-03-15 定例外業務:MP森上1 ポンプ漏電ブレーカー調査立会 12:00～12:30
21-03-16 定例外業務:MP宿野3 通報装置更新立会 11:30～12:30
21-03-17 定例外業務:MP宿野3 実水位確認 8:30～8:45
21-03-17 定例外業務:MP平通3 No.1ポンプ引き上げ 13:45～14:30
21-03-18 定例外業務:MP宿野3 現場状況確認 8:30～8:45
21-03-21 緊急対応:MP片山2 過負荷 現場対応復旧 20:15～20:40

浄化センター防災設備保守点検業務仕様書

1. 総 則

- ① 本保守点検委託は、浄化センター内に設置されている消防設備機器の定期点検であり、『消防法第17条の3の3』に基づいて実施するものです。
- ② 本委託請負者は、契約締結後速やかに当町係員と現場確認を行い、点検計画(工程表)並びに現場代理人、主任技術者を定めて当町の承諾を得ること。また現場代理人は、この点検の内容を熟知した点検経験の豊富な者を選び委託期間中、請負人として、点検委託に関する一切の事項を処理すること。写真は全て添付し、点検完了後は速やかに報告書を提出すること。
- ③ 外観機能及び総合点検の時期については、当町係員と打合せの上行い、また点検写真は全て添付し、点検完了後は速やかに報告書を提出すること。
- ④ 提出書類(A4サイズ)
 - ・ 施工計画書 2部
 - ・ 工程表 2部
 - ・ 点検報告書 2部
(不良箇所等の内容を詳細に記し、図面等により場所を明確にすること。)
 - ・ 点検表 2部
 - ・ 点検写真 2部
 - ・ 作業日報 2部

2. 設備概要及び点検内容

消 火 器

設 備 名 称	点 検 項 目	
	前 期	後 期
	外観機能点検	外観機能点検
ABC粉末－10型	23	23

表 示 灯

設 備 名 称	点 検 項 目	
	前 期	後 期
	外観機能点検	外観機能点検
表 示 灯	2	2

設 備 名 称	点 検 項 目	
	前 期	後 期
	外観機能点検	外観機能及び 総合点検
受信機 P型2級	1	1
副受信機 5回線以下	1	1
発信機 P型2級	2	2
音 響 装 置	2	2
感知器差動式スポット	18	18
感知器定温式スポット	4	4
感知器光電式スポット	9	9

3. その他

- ① 本設備の点検は、平日(月～金曜日)の9時～17時の間に行うものとし、管理棟内は土足厳禁であるので、上履きの用意をすること。
- ② 点検期間中は、労働基準法、労働安全衛生法及び関係法令に従い関係者及び第三者に災害の無いよう安全確保に努めること。
- ③ 点検結果の報告(前、後期共)については、報告書の提出のみではなく、詳細について充分説明を行える者を立会わせること。
- ④ 本仕様書に記載されていない事項の一切の疑義は当町係員と受託者が協議の上、当町が決定する。

防 火 対 象 物 表

名 称	管理棟
用 途	15項 事務所
構 造 ・ 規 模	鉄筋コンクリート造 地上 2 階 塔屋 1 階
	床面積 487. ⁶⁹ m ² 延べ面積 764. ²⁸ m ²
消防用設備等の種類	消火器具 ・ 自動火災報知設備 ・ 誘導灯

名 称	汚泥処理棟
用 途	12項(イ) 作業場
構 造 ・ 規 模	鉄筋コンクリート造 地上 2 階 地下 1 階
	床面積 444. ⁵⁰ m ² 延べ面積 854. ⁹¹ m ²
消防用設備等の種類	消火器具 ・ 誘導灯

名 称	砂ろ過棟
用 途	12項(イ) 作業場
構 造 ・ 規 模	鉄筋コンクリート造 地上 1 階 地下 1 階
	床面積 153. ⁶⁵ m ² 延べ面積 351. ⁵⁰ m ²
消防用設備等の種類	消火器具 ・ 誘導灯

名 称	ポンプ棟
用 途	12項(イ) 作業場
構 造 ・ 規 模	鉄筋コンクリート造 地上 2 階 地下 2 階
	床面積 50. ⁶¹ m ² 延べ面積 562. ⁴² m ²
消防用設備等の種類	消火器具 ・ 誘導灯

名 称	汚泥ポンプ室
用 途	12項(イ) 作業場
構 造 ・ 規 模	鉄筋コンクリート造 地上 1 階 地下 1 階
	床面積 83. ⁸⁵ m ² 延べ面積 131. ⁰³ m ²
消防用設備等の種類	消火器具 ・ 誘導灯

消 火 器 具 点 検 票												(設置階 ～ 階)	
名 称		能勢浄化センター						防 火 者 管 理 者					
所 在		大阪府豊能郡能勢町下田119番地の1						立 会 者					
点 検 種 別		機 器 点 検		点 検 年 月 日		令和5年 2月 15日～令和5年 2月 15日							
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社									
点 検 項 目				点 検 結 果						措 置 内 容			
				消 火 器 の 種 別								判 定	不 良 内 容
				A	B	C	D	E	F				
機 器 点 検													
設置 状況	設 置 場 所	○						○					
	設 置 間 隔	○						○					
	適 応 性	○						○					
	耐 震 措 置	/						/					
表 示 ・ 標 識		○						○					
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○					
	安 全 栓 の 封	○						○					
	安 全 栓	○						○					
	使 用 済 の 表 示 装 置	/						/					
	押 し 金 具 ・ レ バ ー 等	○						○					
	キ ャ ッ プ	○						○					
	ホ ー ス	○						○					
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○					
	指 示 圧 力 計	○						○					
	圧 力 調 整 器	/						/					
	安 全 弁	/						/					
	保 持 装 置	/						/					
車 輪 (車 戴 式)	/						/						
ガ ス 導 入 管 (車 戴 式)	/						/						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 の 内 部 等 機 能	本・ 体 内 容 筒 器 等	本 体 容 器	/						/		
		内 筒 等	/						/		
		液 面 表 示	/						/		
	消 火 剤	性 状	/						/		
		消 火 薬 剤 量	/						/		
	加 圧 用 ガ ス 容 器	/						/			
	カ ッ タ ー ・ 押 し 金 具	/						/			
	ホ ー ス	/						/			
	開 閉 式 ノ ズ ル ・ 切 替 式 ノ ズ ル	/						/			
	指 示 圧 力 計	/						/			
	使 用 済 の 表 示 装 置	/						/			
	圧 力 調 整 器	/						/			
	安 全 弁 ・ 減 圧 孔 (排圧栓を含む)	/						/			
	粉 上 り 防 止 封 板	/						/			
	パ ッ キ ン	/						/			
	サイホン管・ガス導入管	/						/			
ろ 過 網	/						/				
	放 射 能 力	/					/				
消 火 器 の 耐 圧 性 能		/					/				
簡火 易用 消具	外 形	/	/	/	/	/	/	/			
	水 量	/	/	/	/	/	/	/			
備 考											
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名			機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	
	秤			大和製衡							

[illegible]

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器設置一覽表

能勢浄化センター

(2023.2.15)

[illegible]

自動火災報知設備点検票						
名 称	能勢浄化センター			防 火 管理者		
所 在	大阪府豊能郡能勢町下田119番地の1			立会者		
点検種別	【機器】・【総合】		点検年月日	令和5年 2月 15日～令和5年 2月 15日		
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社			
点 検 名	受 信 機		製造者名 能美防災㈱			
			型 式 等 受第10～29号 FAP-232			
点 検 項 目			点 検 結 果		措 置 内 容	
			種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機 器 点 検						
予 備 電 源 ・ 非 常 電 源 (内蔵型)	外 形	20-S201A 古河電池 2018年		○		
	表 示	DC24V 0.225Ah/5HR		○		
	※ 端 子 電 圧	DC26V		○		
	※ 切 替 装 置	自動切換		○		
	※ 充 電 装 置	トリクル充電		○		
	※ 結 線 接 続			○		
受 信 機	周 囲 の 状 況		2階 管理制御室		○	
	外 形		P型2級 壁掛型		○	
	表 示				○	
	警戒区域の表示装置		3/5回線		○	
	電 圧 計				/	
	ス イ ッ チ 類				○	
	ヒ ュ ー ズ 類		0.1, 0.5, 1A		○	
	※ 継 電 器				○	
	表 示 灯				○	
	通 話 装 置				/	
	※ 結 線 接 続				○	
	接 地				○	
中 継 器	附 属 装 置		1階副受信機、警備移報		○	
	※ 火 災 等 表 示	蓄 積 式			○	
		アナログ式			/	
		二 信 号 式			/	
		そ の 他			/	
	※ 注 意 表 示				/	
	回 路 導 通				○	
	設 定 表 示 温 度 等				/	
感 知 器 作 動 等 の 表 示				/		
予 備 品 等		ヒューズ		○		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備 (その2)

感 知 器	外 形		差動、定温、煙	○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分			○		
		感 知 区 域			○		
		適 応 性			○		
		機 能 障 害			○		
	※ 熱 感 知 器	※ ス ポ ッ ト 型		【差動】 【定温】 熱アナログ	○		
		分 布 型	空 気 管 式		／		
			熱電対式・熱半導体式		／		
		器 感 知 線 型		／			
		※ 煙 感 知 器	※ ス ポ ッ ト 型		イオン【光電】アナログ	×	動作不良(4個)
分 離 型			／				
※ 炎 感 知 器			赤外線 紫外線	／			
※ 多信号感知器・複合式感知器			／				
発 信 機	遠隔試験機能を有する感知器		／				
	周 囲 の 状 況		1階、2階廊下	○			
	外 形		P型2級	○			
	表 示			○			
	押しボタン・送受話器			○			
音 響 装 置	表 示 灯		AC24V	○			
	外 形		DC24V 150mm	○			
	取 付 状 態		総合盤内蔵型	○			
	音 圧 等			○			
	鳴 動 方 式		【一斉】区分 相互	○			
※ 蓄 積 機 能				○			
※ 二 信 号 機 能				／			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記入した書類を添付すること。

7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備 (その3)

自動試験機能	予備電源・非常電源		／					
	受信機の火災表示		／					
	受信機の注意表示		／					
	受信機・中継器の制御機能・電路		／					
	感知器		／					
	感知器回路・ベル回路		／					
総 合 点 検								
同時作動		○						
※煙感知器等の感度 (自動試験機能を有するものを除く。)			○					
地区音響装置の音圧			○					
※総合作動 (自動試験機能を有するものを除く。)			○					
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験機	HK-3		保守協会	マノメーター			
	加煙試験機	FTGO12		能美防災(株)	空気注入試験器			能美防災(株)
	外部試験機				メーターリレー試験器			
	煙感知器用 感度試験機				絶縁抵抗計	3322A		共立電気計器(株)
	普通騒音計	S-11		横河電機(株)	炎感知器用 作動試験器			
減光フィルター								

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記入した書類を添付すること。
 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

警 戒 区 域			感 知 器												※ 地 区 音 信 機		点 検 結 果			
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ット 型	煙 式								光 電 ア ナ ロ グ 式		光 電 ア ナ ロ グ 式		
		※ 分 布 型			ス ポ ット 型	ス ポ ット 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型							
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式	光 電 式						
															非 蓄 積				蓄 積	非 蓄 積
1	1階				7	5				5								1	1	○
2	2階				6					2								1	1	○
3	3階				3													1		○
合 計					16	5				7								3	2	
備 考																				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

備考 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとの個数を記入すること。

備考 3 ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。

備考 4 点検結果欄は、正常のものは○印、不良のものは×印を記入し、点検の最措置した内容は備考に記入すること。

備考 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

配線点検票 (設備名 自動火災報知設備)								
名 称	能勢浄化センター				防 火 管 理 者			
所 在	大阪府豊能郡能勢町下田119番地の1				立 会 者			
点検種別	総 合		点検年月日	令和5年 2月 15日～令和5年 2月 15日				
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社					
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判定	不良内容			
総 合 点 検								
専 用 回 路	2階制御室分電盤			○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB 20A			○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗	常用100MΩ 非常 MΩ			○				
耐 熱 保 護				○				
備 考								
測 定 機 器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	3322A		共立電気計器(株)				

1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、三良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票（設置階 ～ 階）										
名 称		能勢浄化センター				防 火 管 理 者				
所 在		大阪府豊能郡能勢町下田119番地の1				立 会 者				
点検種別		機 器		点検年月日		令和5年 2月 15日～令和5年 2月 15日				
点 検 者				点 検 者 所 属 会 社						
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容		
				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判 定			不 良 内 容
				避 難 口	通 路	客 席				
機 器 点 検										
誘 導 灯	外 表 示 面	種 類	○	○	/	○				
		視認障害等	○	○	/	○				
		外 形	○	○	/	○				
		表 示	○	○	/	○				
	非 常 電 源 (内 蔵 型)	外 形	○	○	/	○				
		表 示	○	○	/	○				
		機 能	○	○	/	○				
	光 源		○	○	/	○				
	点 検 ス イ ッ チ		○	○	/	○				
	ヒ ュ ー ズ 等		○	○	/	○				
結 線 接 続		○	○	/	○					
信 号 装 置 等	外 形	/	/	/	/					
	結 線 接 続	/	/	/	/					
	機 能	/	/	/	/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘 導 標 識	外 形		/	/	/	/		
	視 認 障 害 等		/	/	/	/		
	採 光 又 は 照 明		/	/	/	/		
	※ 表 示 面 の 輝 度		/	/	/	/		
	※ 設 置 場 所 の 照 度		/	/	/	/		
	※※ ヒ ュ ー ズ 類		/	/	/	/		
	※※ 結 線 接 続		/	/	/	/		
	※※※非常電源	外 形	/	/	/	/		
		表 示	/	/	/	/		
機 能		/	/	/	/			
備 考	※ 設置数 別紙一覧表のとおり							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	3322A		共立電気計器(株)				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則第28条の2第1項第3号ハ、規則第28条の3第4項第3号の2、第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成11年消防庁告示第2号)第五第三号(四)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。

8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

[illegible]

5. 指置内容欄には

配線点検票 (設備名 誘導灯)								
名 称	能勢浄化センター				防 火 管 理 者			
所 在	大阪府豊能郡能勢町下田119番地の1				立 会 者			
点検種別	総 合		点検年月日	令和5年 2月 15日～令和5年 2月 15日				
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社	3				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判定	不良内容			
総 合 点 検								
専 用 回 路	各電灯分電盤			○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB 20A			○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗	常用 100MΩ 非常 MΩ			○				
耐 熱 保 護				/				
備 考	※ 第2種電気工事士 中川和明 (兵庫県 第49635号 平成8年10月9日)							
測 定 機 器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	3322A		共立電気計器(株)				

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、三良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

全室素・全りん計保守点検項目及び保守部品(TNP-4200U)

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
年間保守(6ヶ月点検1ヶ年点検)	1式	1式	1式	1式	1式
年間保守部品セット(TNP)	1式	1式	1式	1式	1式
年間保守部品セット(純水)	1式	1式	1式	1式	1式
年間試薬キット(有効1ヶ月)	12セット	12セット	12セット	12セット	12セット
N・Pスパン液	1式	1式	1式	1式	1式
3年交換周期部品	---	1式	---	---	1式

※ 6ヶ月、1年点検で必要とする定期交換部品を含む（故障等で臨時対応した部品は対象外）

①年間保守部品セット(TNP) 1式

プリンタ用紙

ポートバルブのロータ

シリシンプランジャチップ

チューブポンプカセットヘッド

分解槽用のUVランプ

分解容器

②希釈水自動供給交換部品 1式

イオン交換樹脂

フィルターセット

主任監督員	監督員	副監督員

No. _____

平成 30 年 10 月 22 日

機 器 確 認 書

監督員 様

受 注 者 名

現 場 代 理 人

下記機器の確認を請求します。

記

修繕名 平成 30 年度能勢浄化センター（水質計器）取替修繕

1. 搬入日時 平成 30 年 10 月 22 日 9 : 10

2. 搬入機器 島津オンライン全窒素全りん計 TNP-4200U

機 器 名	規 格	台 数	確 認 内 容 (塗装膜厚等)	確 認 結 果	備 考
TNP-4200U		1		良好	

3. 確認日 平成 30 年 10 月 22 日

4. 監督員 _____

5. 指示事項

特に無し。

※工場製品確認において指示事項があった場合は、指示事項手直し完了報告書を添付すること。

ご提出先:

能勢町 能勢浄化センター 殿

御納入品図面

品名:

TNP-4200U
(1式)

添付図書:

図 番	SH.	部	サイズ	内 容	備 考
6319269	1/3		A4	仕様書	
6319269	2/3		A4	仕様書	
6319269	3/3		A4	仕様書	
R6319269-S	1/2		A4	入出力信号説明	
R6319269-S	2/2		A4	入出力信号説明	
R6319269-SL	1/1		A4	御納入品リスト	
R638-79136-91	1/1		A4	WEBモニタリングセット(クラウド)標準付属品	
R6319269-C	1/1		A3	外形図	
R6319269-F	1/1		A3	系統図	
R6319269-T	1/1		A3	外部入出力信号図	

作成日 '18-08-30		担当部署 ED		DIM:mm		名称	
作成 片岡		検討 中森		承認 井上		TNP-4200U御納入品図	
島津製作所 SHIMADZU CORP. KYOTO JAPAN		TNP-4200U		製造番号 (JOB No.) 6319269		SH. 1/1	改訂
改訂							

No.	図面／部品名称	図面／部品番号	数	仕 様
1	TNP-4200U		1	<p><u>測定仕様 (TNP-4200U)</u></p> <p>測定項目：全窒素 (TN)、全りん (TP)</p> <p>測定原理：TN アルカリペルオキシ二硫酸カリウム ・紫外線酸化分解-紫外線吸光光度法</p> <p>TP ペルオキシ二硫酸カリウム ・紫外線酸化分解-モリブデン青吸光光度法</p> <p>測定周期：TN・TP で1時間周期測定 (TNのみ・TPのみでも1時間周期)</p> <p>測定レンジ：TN 0~2/5/10/20/30/50/100/200 mgN/L TP 0~0.5/1/2/3/5/10/20/50/100 mgP/L</p> <p>繰返し性：TN/TP ±3%F.S. 以内 (標準液による)</p> <p>(測定レンジ：TN 0~2/5/10/20/30/50 mgN/L TP 0~0.5/1/2/3/5/10/20 mgP/L の時) ±5%F.S. 以内 (標準液による)</p> <p>(測定レンジ：TN 0~100/200 mgN/L TP 0~50/100 mgP/L の時)</p> <p>自動校正：ゼロ、スパンの自動校正が可能。</p> <p><u>表示、入出力</u></p> <p>表示・操作：カラー液晶タッチパネル</p> <p>伝送出力：4回路 DC4~20mAまたはDC0~16mAに切り替え可 (絶縁出力)</p> <p>接点出力：18回路 (無誘導負荷) 電源断、CPU異常 (AC250V 1.5A以内、DC30V 1.5A以内) その他 (AC250V 2A以内、DC30V 2A以内)</p> <p>流量入力：DC4~20mA UVM-4200と共通 (非絶縁入力)</p> <p>プリンタ：感熱式、チャート幅110mm</p> <p>WEBモニタリング (クラウド) 用ルーター付</p> <p><u>試料、ユーティリティ、その他</u></p> <p>試料前処理：逆洗ストレーナ式試料前処理器付 (エアータンク、フロートスイッチ内臓)</p> <p>試料温度条件：水温 1~40℃</p> <p>必要試料流量：1~3 L/min</p> <p>主な接液部材質：塩化ビニル、フッ素ゴム、テフロン、SUS316、ガラス</p> <p>ドレン：近傍で大気開放のこと。</p> <p>周囲温度：1~40℃以内</p> <p>所要電源：AC100V±10V、300VA、50/60Hz</p> <p>塗 装 色：内外面ともマンセル6.8PB7.9/0.8半ツヤ</p> <p>構造：屋内設置、取り付け架台付き</p>
2	WEBモニタリングセット (クラウド) 標準付属品	638-79136-91	1	

作成・制定 DATE '18-08-30	作成PREP 片岡	検討CHK 中森	承認APP 井上	名称 TITLE オンラインTNP計 TNP-4200U
担当場所 DEPT ED				番号 NO. 6319269
島津製作所 SHIMADZU CORPORATION KYOTO JAPAN	類別CLASSIF			SHEET 1/3
改定				改定REV

No.	図面／部品名称	図面／部品番号	数	仕 様
3			1	<p>UVM-4200</p> <p><u>測定仕様</u> 測定項目：水中の有機汚濁物質（COD） 測定方式：連続流通型紫外線式吸光光度法 洗浄周期：1～99 時間、1 時間単位で設定 測定範囲：0～0.5 吸光度フルスケールから 2.5 吸光度フルスケールまで 可変 (10mm 換算で 0～0.2 吸光度フルスケールから 1.0 吸光度フルスケール) 測定セル：流通型セル セル長 25mm 繰り返し性：フルスケールの±2%以内 (標準液または校正用光学フィルターにて) スパン安定性：フルスケールの±2%以内／週 ゼロ安定性：フルスケールの±2%以内／日 直線性：±3% F. S. 以内 (0.5 ≤ フルスケール吸光度 ≤ 2 のとき) ±5% F. S. 以内 (2 < フルスケール吸光度 ≤ 2.5 のとき) ゼロ点自動補正：自動洗浄後に、自動補正可能</p> <p><u>表示、入出力</u> TNP-4200 と同様</p> <p><u>試料、ユーティリティ、その他</u> 試料水条件：水温 0～40℃ (凍結しないこと) 流量 2～5L/分 圧力 50kPa 以下 供給水条件：純水精製器用 圧力 50～500kPa (水道水または水道水相当の水) (減圧器が必要な場合は、お客様側にてご準備下さい。) 電源 TNP-4200 本体より供給</p>

作成・制定 DATE '18-08-30	作成PREP 片岡	検討CHK 中森	承認APP 井上	名称 TITLE オンラインTNP計 TNP-4200U
担当場所 DEPT ED				番号 NO. 6319269
島津製作所 SHIMADZU CORPORATION KYOTO JAPAN	類別CLASSIF			SHEET 2/3
改定				

TNP-4200Uの入出力信号と端子盤

1. 接点出力

TNP-4200Uでは下表に示した接点信号を端子盤より出力することができます。

接点信号の端子盤割り当ては、固定接点を除いて、TNP-4200の画面上ですべて設定できます。

◎「電源断」「CPU異常」は、端子への接続によって「常時開」または「常時閉」を選択できます。

それ以外の出力は、工場出荷時の設定が「常時開」のため、事象発生時に接点が閉じます。

◎詳細については、「TNP-4200 設置工事マニュアル」(P/N 638-94663)をご参照ください。

◎接点出力端子の配置は、TNP-4200外部入出力信号図をご参照ください。

◎接点容量：F01～F03（AC250V 1.5A以内、DC30V 1.5A以内（無誘導負荷））

DO-01~DO-15 (AC250V 2A、DC30V 2A (無誘導負荷))

信号の名称と意味
電源断 (F01に固定されています)
CPU異常 (F02に固定されています)
UVM電源断 (F03に固定されています)
TN/TP重故障 (初期状態はDO-02に割り当てされています)
機器警報
試薬断
希釈水断
TN/TP試料水断
廃液警報
TN/TP保守中 (初期状態はDO-01に割り当てされています)
TN/TP試料測定中
TN/TP測定可能
TN/TP校正中
上限警報 (濃度、負荷量)
下限警報 (濃度、負荷量)
濃度出力トリガ
負荷量出力トリガ
サンプリングポンプ制御

※ 特記事項を除き、初期状態では設定されていません。

2. 伝送出力

TNP-4200Uでは、各種測定値をアナログ信号で出力できます。

- 出力形式：DC 4－20mA または DC 0－16mA に切り替え可能（絶縁出力）
 負荷抵抗500Ω以下（初期状態は、DC 4－20mAに設定されています。）

詳細は、TNP-4200 設置工事マニュアル (P/N 638-94663) をご参照ください。

作成・制定 DATE '18-08-30	作成PREP	検討CHK	承認 APP	名称 TITLE
担当場所 DEPT ED	片岡	中森	井上	入出力信号説明
島津製作所 SHIMADZU CORPORATION KYOTO JAPAN				番号 NO. R 6 3 1 9 2 6 9 - S
	類別CLASSIF			
改定	SHEET 1/2 改定 REV			

3. 接点入力

TNP-4200Uでは、外部機器からの入力信号で装置を制御できます。

接点入力には、信号と接点入力端子は決められており変更することはできません。

接点入力端子の配置は、TNP-4200外部入出力信号図をご参照ください。

接点入力の詳細については、「TNP-4200 設置工事マニュアル」(P/N 638-94663)をご参照ください。

各測定の場合は、予め『オンライン測定条件』の画面にて設定ください。

入力端子	信号名称	信号の意味
DI-01	試料水断	装置に試料が供給されていない場合、入力してください。入力されている間、測定を欠測します。
DI-02	リモートスタート (スケジュール)	入力されている間、設定したスケジュールに従ってオンライン試料測定を行います。自動校正スケジュールは本接点入力の有無に関係なく、設定されたスケジュールどおりに実施されます。
DI-03	予備	—
DI-04	リモート測定	測定を開始します。測定完了後、待機状態となります。
DI-05	リモート校正	自動校正を開始します。校正完了後、待機状態となります。
DI-06	警報解除	出力されている警報を全て解除します。
DI-07	流量計保守中	流量計保守中に入力します。負荷量演算結果集計の欠測情報となります。流量入力(オプション設定)が必要です。
DI-08	外部信号入力保守中	外部機器の保守中に入力します。負荷量演算結果集計の欠測情報となります。
DI-09	UVM試料水断	装置に試料が供給されていないときは入力してください。入力されている間、測定を欠測とします。
DI-10	リモートスタート (UVM洗浄)	保守中以外は自動洗浄を行います。ゼロ点自動校正ありのときは、ゼロ点自動校正も続けて行います。
DI-11	予備	—

※ 入力形式：A接点（無電圧）入力

4. WEBモニタリングセット(クラウド)仕様

項目	内容
コネクタ	RJ-45
プロトコル	HTTP
LANケーブル	Cat5e 以上
Ethernet規格	10BASE-T/100BASE-TX
ルーター	NTC-6200 (NetComm Wireless 社製)

作成・制定 DATE '18-08-30	作成PREP	検討CHK	承認 APP	名称 TITLE	
担当場所 DEPT ED	片岡	中森	井上	入出力信号説明	
島津製作所 SHIMADZU CORPORATION KYOTO JAPAN	類別CLASSIF			番号 NO.	SHEET
				R 6 3 1 9 2 6 9 - S	2/2
改定	改定 REV				

表1. TNP交換セット (P/N638-92365-93) 内訳

No.	部 品 名 称	部 品 番 号	数	備 考
1	TNP交換セット	638-92365-93		
	(内訳)			
1	プランジャチップ	638-59296-01	1	シリソ [®] 用プランジャチップ
2	カセット, アングル SR10/30用	042-00405-11	2	攪拌, 排出用チューブポンプの ポンプヘッド
3	チューブアダプタ	630-01520-85	1	テフロンチューブ用アダプタ
4	ホースクリップ, ナイロン	072-60301	3	チューブポンプ用ホースクリップ (攪拌用)

表1. 交換部品, UVM (P/N638-92378-91) 内訳

No.	部 品 名 称	部 品 番 号	数	備 考
1	交換部品, UVM	638-92378-91		
	(内訳)			
1	HGランプASSY, UVM	638-69182-42	1	UV測定用
2	クリーナセット	638-44009-01	2	1セット10個入り、 チューブのみ
3	フタ SA	638-11276	1	測定セル用
4	シリコンチューブ, 50CM	630-02283-11	1	試料ピンチバルブ用

作成・制定 DATE '18-08-30	作成PREP 片岡	検討CHK 中森	承認 APP 井上	名称 TITLE 御納入品リスト		
担当場所 DEPT ED				番号 NO. R6319269-SL	SHEET 1/1	改定 REV
島津製作所 SHIMADZU CORPORATION KYOTO JAPAN.	類別CLASSIF TNP-4200					
改定						

WEBモニタリングセット (クラウド)		標準付属品		
No.	部 品 名 称	部 品 番 号	数	備 考
	WEBモニタリングセット(クラウド) 標準付属品	638-79136-91		
	(内訳)			
1	PCBA, PROTOCOL CL	638-79138-41	1	
2	ボードオサエASSY	638-86036-91	1	
3	アダプタ, MJ J L S C 5 E - W H T	070-08144-01	1	
4	ケーブル, LD-CTT/BU1/RS	088-81104-83	2	内部配線, ルーター中継用
5	フィルタ, ZCAT3035-1330TB	075-08023-03	1	
6	クランプ, WD-30M-3C	037-60190-01	1	
7	ネジ, SUSセムSP3 M4×8	020-46547	2	
8	現地要綱	638-85047	1	
9	ルータセット	638-69194-91	1	
10	取扱説明書	638-94689	1	

作成・制定 DATE '18-08-30	作成PREP 片岡	検制CHK 中森	承認 APP 井上	名称 TITLE WEBモニタリングセット (クラウド) 標準付属品		
担当場所 DEPT ED				番号 NO.	SHEET	改定 REV
島津製作所 SHIMADZU CORPORATION KYOTO JAPAN	類別CLASSIF			R 6 3 8 - 7 9 1 3 6 - 9 1	1 / 1	

ご提出先:

能勢町 能勢浄化センター 殿

御納入品図面

品名:

TNP-4200U

(1式)

添付図書:

図 番	SH.	改訂	サイズ	内 容	備 考
6319269	1/3		A4	仕様書	
6319269	2/3		A4	仕様書	
6319269	3/3		A4	仕様書	
R6319269-S	1/2		A4	入出力信号説明	
R6319269-S	2/2		A4	入出力信号説明	
R6319269-SL	1/1		A4	御納入品リスト	
R638-79136-91	1/1		A4	WEBモタリングセット(クラウド)標準付属品	
R6319269-C	1/1		A3	外形図	
R6319269-F	1/1		A3	系統図	
R6319269-T	1/1		A3	外部入出力信号図	

作成日		18-08-30		担当部署		ED		DIM:mm		名称					
作成		片岡		検討		中森		承認		井上					
TNP-4200U御納入品図															
島津製作所				TNP-4200U				製造番号 (JOB No.)				SH.		改訂	
SHIMADZU CORP. KYOTO JAPAN								6319269				1/1			
改訂															

No.	図面／部品名称	図面／部品番号	数	仕 様
3			1	<p>UVM-4200</p> <p><u>測定仕様</u> 測定項目：水中の有機汚濁物質（COD） 測定方式：連続流通型紫外線式吸光度法 洗浄周期：1～99 時間、1 時間単位で設定 測定範囲：0～0.5 吸光度フルスケールから 2.5 吸光度フルスケールまで 可変 （10mm 換算で 0～0.2 吸光度フルスケールから 1.0 吸光度フルスケール） 測定セル：流通型セル セル長 25mm 繰り返し性：フルスケールの±2%以内 （標準液または校正用光学フィルターにて） ラン安定性：フルスケールの±2%以内／週 ゼロ安定性：フルスケールの±2%以内／日 直線性：±3%F.S. 以内（0.5≤フルスケール吸光度≤2 のとき） ±5%F.S. 以内（2<フルスケール吸光度≤2.5 のとき） ゼロ点自動補正：自動洗浄後に、自動補正可能</p> <p><u>表示，入出力</u></p> <p>TNP-4200 と同様</p> <p><u>試料，ユーティリティー，その他</u> 試料水条件：水温 0～40℃（凍結しないこと） 流量 2～5L／分 圧力 50kPa 以下 供給水条件：純水精製器用 圧力 50～500kPa （水道水または水道水相当の水） （減圧器が必要な場合は、お客様側にてご準備下さい。） 電源 TNP-4200 本体より供給</p>

作成・制定 DATE '18-08-30	作成PREP 片岡	検討CHK 中森	承認APP 井上	名称 TITLE オンラインTNP計 TNP-4200U		
担当場所 DEPT ED				番号 NO. 6319269	SHEET 2/3	改定REV
島津製作所 SHIMADZU CORPORATION KYOTO JAPAN	類別CLASSIF					
改定						

TNP-4200Uの入出力信号と端子盤

1. 接点出力

TNP-4200Uでは下表に示した接点信号を端子盤より出力することができます。

接点信号の端子盤割り当ては、固定接点を除いて、TNP-4200の画面上ですべて設定できます。

◎「電源断」「CPU異常」は、端子への接続によって「常時開」または「常時閉」を選択できます。

それ以外の出力は、工場出荷時の設定が「常時開」のため、事象発生時に接点が閉じます。

◎詳細については、「TNP-4200 設置工事マニュアル」(P/N 638-94663)をご参照ください。

◎接点出力端子の配置は、TNP-4200外部入出力信号図をご参照ください。

◎接点容量：F01～F03 (AC250V 1.5A以内、DC30V 1.5A以内 (無誘導負荷))

DO-01～DO-15 (AC250V 2A、DC30V 2A (無誘導負荷))

信号の名称と意味
電源断 (F01に固定されています)
CPU異常 (F02に固定されています)
UVM電源断 (F03に固定されています)
TN/TP重故障 (初期状態はDO-02に割り当てされています)
機器警報
試薬断
希釈水断
TN/TP試料水断
廃液警報
TN/TP保守中 (初期状態はDO-01に割り当てされています)
TN/TP試料測定中
TN/TP測定可能
TN/TP校正中
上限警報 (濃度、負荷量)
下限警報 (濃度、負荷量)
濃度出力トリガ
負荷量出力トリガ
サンプリングポンプ制御

※ 特記事項を除き、初期状態では設定されておりません。

2. 伝送出力

TNP-4200Uでは、各種測定値をアナログ信号で出力できます。

・ 出力形式：DC4-20mA または DC0-16mA に切り替え可能 (絶縁出力)

負荷抵抗500Ω以下 (初期状態は、DC4-20mAに設定されています。)

詳細は、「TNP-4200 設置工事マニュアル」(P/N 638-94663)をご参照ください。

作成・制定 DATE '18-08-30	作成PREP 片岡	検討CHK 中森	承認 APP 井上	名称 TITLE 入出力信号説明		
担当場所 DEPT ED				番号 NO. R 6 3 1 9 2 6 9 - S	SHEET 1/2	改定 REV
島津製作所 SHIMADZU CORPORATION KYOTO JAPAN	類別CLASSIF					
改定						

表1. TNP交換セット (P/N638-92365-93) 内訳

No.	部 品 名 称	部 品 番 号	数	備 考
1	TNP交換セット	638-92365-93		
	(内訳)			
1	プランジャチップ	638-59296-01	1	シリジ用プランジャチップ
2	カセット, アングル SR10/30用	042-00405-11	2	攪拌, 排出用チューブポンプの ポンプヘッド
3	チューブアダプタ	630-01520-85	1	テフロンチューブ用アダプタ
4	ホースクリップ, ナイロン	072-60301	3	チューブポンプ用ホースクリップ (攪拌用)



表1. 交換部品, UVM (P/N638-92378-91) 内訳

No.	部 品 名 称	部 品 番 号	数	備 考
1	交換部品, UVM	638-92378-91		
	(内訳)			
1	HGランプASSY, UVM	638-69182-42	1	UV測定用
2	クリーナセット	638-44009-01	2	1セット10個入り, チューブのみ
3	フタ SA	638-11276	1	測定セル用
4	シリコンチューブ, 50CM	630-02283-11	1	試料ピンチバルブ用

作成・制定 DATE '18-08-30	作成PREP 片岡	検討CHK 中森	承認 APP 井上	名称 TITLE 御納入品リスト		
担当場所 DEPT ED				番号 NO.	SHEET	改定 REV
島津製作所 SHIMADZU CORPORATION KYOTO JAPAN	規格CLASSIF TNP-4200			R6319269-SL	1/1	
改定						



		634-24454-C	
DASH NO	QTY REQD	次組立品 NEXT ASSY	最終組立品 FINAL ASSY

作成 DATE	18-08-30	担当 DEPT	ED	DIM: mm	
作成 DSG	機封 CHK	承認 APP	尺度 SCALE		
片岡		中森		井上	
 島津製作所 SHIMADZU CORPORATION KYOTO JAPAN			類別 CLASS		

図面名称(和文)		T.N.P.-4200U 外観図	
TITLE, ENGLISH		<逆洗ストレーナ式試料前処理器, 純水供給, 純水精製, プリンタ, UVM付>	
DWG SIZE	図面番号 DWG NO.	SHEET	改定RE
A3	R6319269-C	1/1	

A



C

D

E

●つづらなれは
●つづるは

F

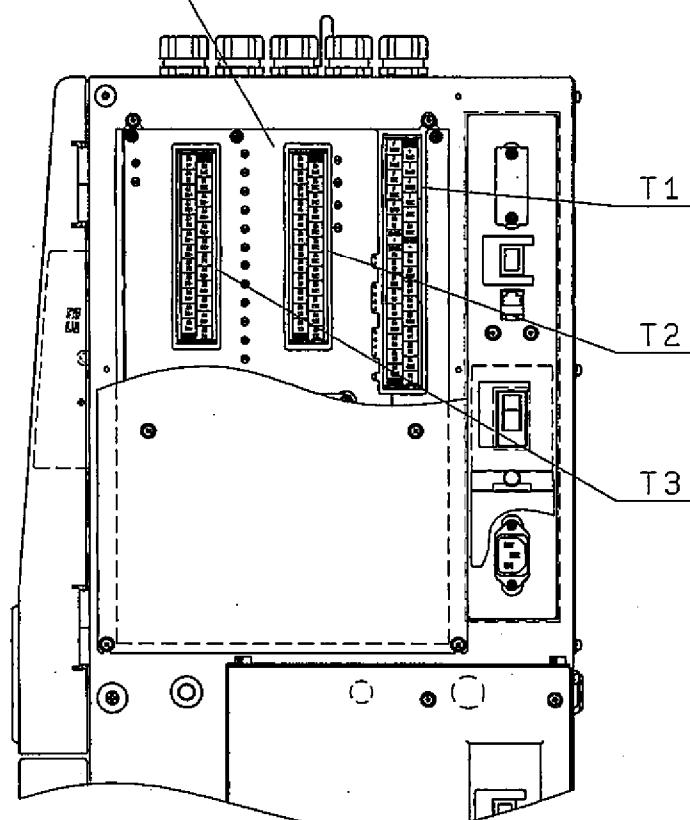
			634-24454-F
DASH NO.	QTY REQD	次組立品 NEXT ASSY	最終組立品 FINAL ASSY

A381

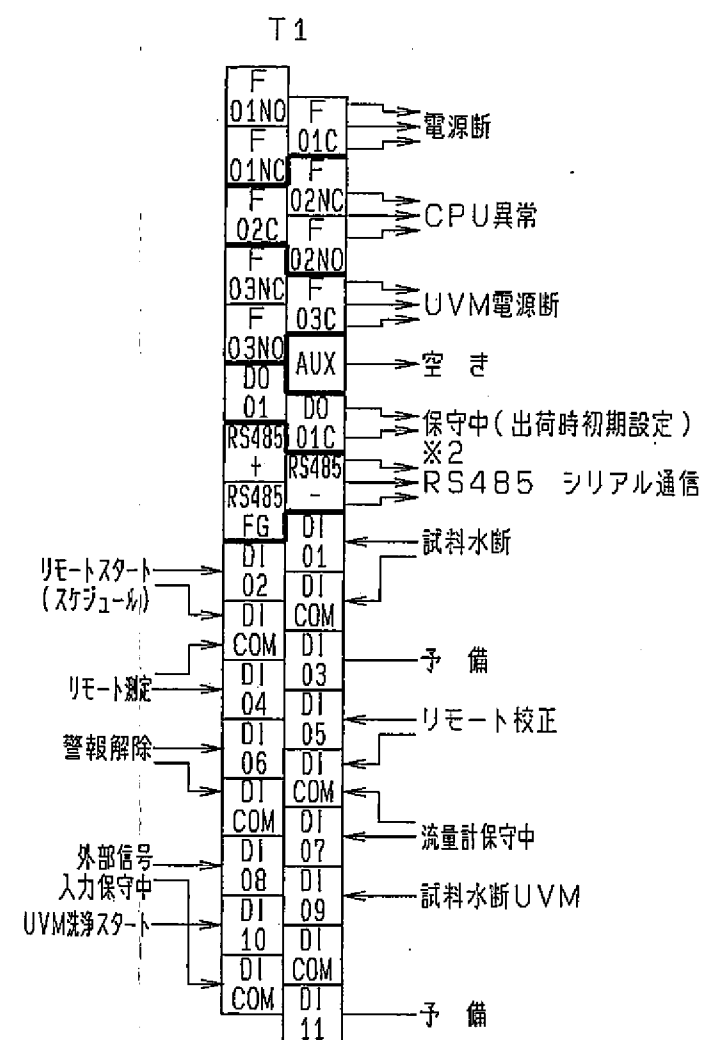
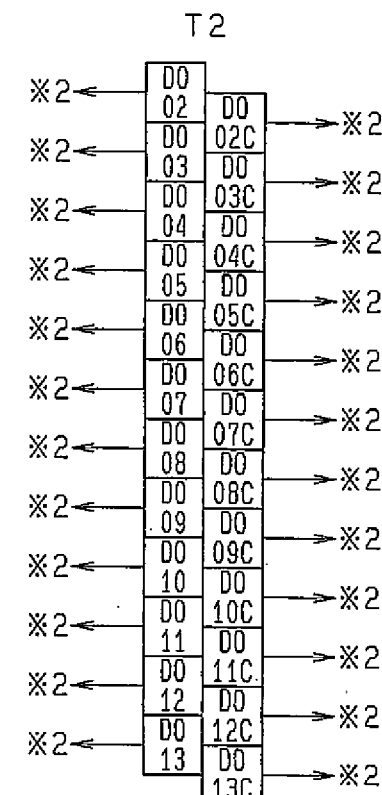
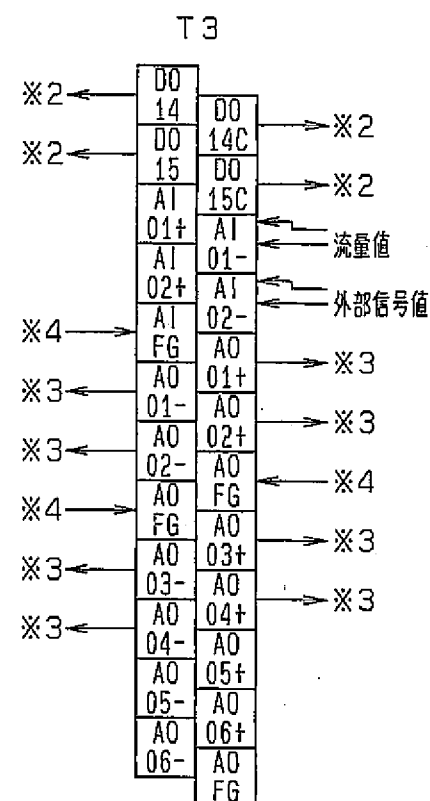
<端子接続仕様>

- ・端子サイズ : M3.5
- ・端子外径 : $\phi 8$ 以下
- ・端子間ピッチ : 10.16mm
- ・使用線材 : 1.25SQ以下またはAWG#18以下
- ・信号線入線口 : $\phi 14$, 5ヶ所
- ・伝送出力 : 初期状態 DC4~20mA
- ・伝送入力 : DC4~20mA
絶縁入力(チャンネル間是非絶縁)

外部入出力信号用端子盤



右側面上部



※1. COM端子は装置内部で短絡しているため、共通端子として使用できます。
使用接点に最も近いCOM端子を使用してください。

※2. DO01~DO15は以下の信号より任意に割り当てることができます。
・重故障・機器警報・動作ステータス・警報濃度・警報負荷量
・データ出力トリガー・サンプリングポンプ

※3. AO01~AO04は以下の信号より任意に割り当てることができます。
・TN 濃度出力・TP 濃度出力・COD 濃度出力
・TN負荷量出力・TP負荷量出力・COD負荷量出力

※4. 信号用接地端子は、使用するアナログ出力端子
から最も近いAOFG端子を使用してください。

→ : 出力
← : 入力

外部入出力信号端子

作成 DATE 18-08-30	担当 DEPT ED	DIM: mm	図面名称(和文)
作成 DSG	機材 CHK	承認 APP	尺度 SCALE
片岡	中森	井上	
島津製作所 SHIMADZU CORPORATION KYOTO JAPAN			TNP-4,200U 外部入出力信号図 TITLE ENGLISH
DASH NO.	QTY REGO	次組立品 NEXT ASSY	最終組立品 FINAL ASSY
			634-24454-T
DWG SIZE A3		図面番号 DWG NO. R6319269-T	
SHEET 1/1		改定 REV	

電気保安管理業務 点検項目

1. 総則・施設概要

本管理業務は、浄化センターに設置されている自家用電気工作物について、電気事業法第 43 条第 1 項の規定により、その自家用工作物の工事、維持及び運用に関する保安の監督にかかる業務を行うものである。

履行事業場の名称	浄化センター
履行施設の所在地	大阪府豊能郡能勢町下田 1 1 9－1
受電設備容量及び電圧	5 0 0 k VA 6 . 6 k V
非常用発電機容量	2 0 0 k VA
常時監視システム	設置
デマンド監視装置	未設置

2. 委託概要

(1) 発注者の保安規定に基づき実施する受注者の保安管理業務は、次の各号に掲げるとおりとし、その結果について発注者に報告するとともに電気設備に関する技術基準を定める省令（平成 9 年通商産業省第 52 条）規定する技術基準（以下「技術基準」という。）の規定に適合しない事項のある場合は必要な指導又は助言を行うこと。

なお、電気機器、諸装置等の機能及び電気的な連携のない部分の点検並びに発電総理の原動機の分解・整備、内部点検等については、受注者の受託する業務に含まないものとする。

- ① 電気工作物の設置又は変更の工事についての設計の審査、工事中の点検及び試験。
- ② 電気工作物の維持及び運用が適正に行われるよう、定期的に行う電気工作物の点検、測定及び試験（以下「定期点検」という。）。
- ③ 電気工作物事故発生時の応急措置の指導及び事故原因の探求への協力並びに再発防止のためとるべき措置の指導、助言及び必要に応じての点検。

(2) 前項第 2 号の定める定期点検の種類及び回数は、別表（巡視・点検・測定試験基準）のとおりとする。

(3) 別表に記載する事項のうち、主要な事項の取り扱いは次のとおりとする。

- ① 年次点検は、年次点検Ⅰと年次点検Ⅱに区分し、毎年 1 回、年次点検Ⅰ、年次点検Ⅰ、年次点検Ⅱの順で行うこととし、当該委託年度においては下記のとおりとする。なお、年次点検は、当該月の月次点検を併せて行うものとする。

点検年度	R7	R8	R9	R10	R11
年次点検区分	年次点検Ⅱ	年次点検Ⅰ	年次点検Ⅰ	年次点検Ⅱ	年次点検Ⅰ

- ② 外観点検は電気工作物の停止しない状態で梯子その他の器具を用いずに到達できる場所から目視等により実施。ただし、設備の状況により運転を停止して点検するものとする。
- ③ 点検・測定試験のうち、△印のものは、停電の影響、過去の実績その他の理由によって実施しない場合は報告するものとする
- ④ 点検・測定試験の為の執務時間は、別表の各事項についての点検・測定試験を実施し、かつ、その結果とるべき措置の指導、助言を行うために必要な時間とする。

(4) 電気使用場所の設備について、発注者の業務機密、衛星管理、環境保全、業務上の都合その他の理由で、受注者がその場所に立ち入りできない場合の外観点検は、発注者が受注者より点検方法の指導を受けて実施するものとする。なお、その点検結果について発注者が必要があると認めたときは、発注者の受注者の立ち入りについて措置するものとする。

(5) 次の各号に該当する電気工作物についての点検、測定試験は、発注者が専門業者に依頼して実施しその結果を通知するものとする。

①漏電火災報知機、昇降設備のように、法令による特定の資格を要するもの及びオートメーション化された機器のように取扱に高度の専門知識を要するもの。常時電路に接続されておらず、専ら移動して使用するために電気機器及びこれに付属する電線。

②密閉防爆機器、その他密閉されているため構造上点検できない機器の内部。

③ネオンサインの管灯回路の配線のように設置場所の関係から容易に点検できないもの。

④設置場所への立ち入りに危険を伴う場合の電気設備、危機。

⑤停電のために特殊な操作手順若しくは特定の時間帯にすることが必要となるコンピューター等を使用する回路。

(6) 受注者は、上記3. に定める事項のほか、次に掲げる電気保安に関する業務を必要の都度行うものとする。

①法令に定める管庁検査の立会い。

②その他電気保安に関して必要な事項。

3. 監視装置

(1) 監視装置の設置

受注者は、発注者の事業場の低圧電路の絶縁状態を常時監視するため、受注者の負担により、常時監視装置を設置するものとし、以後、常時監視装置の保守及びその費用の負担についても受注者が行うものとする。

(2) 協力・無償提供等

発注者は、常時監視装置を設置する場所の提供、電灯配線など既存設備の利用について、便宜を供するものとする。

(3) 監視装置の保全

発注者は、受注者の設置した常時監視装置の善良なる保全に努めるものとし、移設、取外し、修理等を行うものとする。万一、発注者の故意過失により常時監視装置に損害を与えた場合は、その損害相当額を弁済するものとする。

(4) 常時監視に対する委託手数料

受注者の常時監視装置に対する委託手数料は、保安全管理業務委託契約に係る委託手数料に包含するものとする。

4. その他

(1) 官公署その他の手続き等

委託の施行に必要な手続き及び機器（常時監視装置等）の整備が必要な場合については、無停電で行うこととする。

なお、これらに要する費用については、一切受注者の負担とする。

（２）業務内容の引継ぎ義務

本委託内容を引き継ぐことに至った場合は発注者の指示により、無償にて継承先の受注者に対し、保安全管理状況等の説明を行うこと。また、継承を受ける場合は、発注者に申し出て保安全管理業務実施前に保安状況の引継ぎを受けること。

添付資料3-10(2)

巡視・点検・測定試験基準(隔月点検)

電気工作物		巡視・点検・測定試験項目	月次点検 [隔月1回]	年次点検[毎年1回]	
				年次点検 Ⅰ	年次点検 Ⅱ
受電設備・配電設備	引込線・ケーブル電線及び支持物	外観点検	○	○	○
		絶縁抵抗測定		△	○
	遮断器・開閉機器	外観点検	○	○	○
		絶縁抵抗測定		△	○
		継電器との連動動作試験		△	○
		絶縁油試験			△
		内部点検			△
	母線・断路器計器用変成器 避雷器・電力用コンデンサ	外観点検	○	○	○
		絶縁抵抗測定		△	○
	変圧器	外観点検	○	○	○
		絶縁抵抗測定		△	○
		絶縁油試験		△	△
		内部点検		△	△
	配電盤・制御回路	外観点検	○	○	○
		絶縁抵抗測定		△	○
		保護継続器の動作特性試験			○
		計器校正・シーケンス試験			△
	充電装置・蓄電池	外観点検	○	○	○
		充電装置機能点検		○	○
		各電池の比重・液温・電圧測定		△	△
	設置装置	外観点検	○	○	○
		絶縁抵抗測定		△	○
電気使用場所の設備	電動機・電熱装置 電気溶接機・照明設備 配線及び配線器具 その他の電気機器類 設置装置	外観点検	○	○	○
		絶縁抵抗測定		△	○
		接地抵抗測定		△	○
		絶縁状態監視	絶縁監視装置による		
非常用予備発電装置	原動機関係・発電機関係 蓄電池・その他の電気機器 類設置装置	外観点検	○	○	○
		始動試験	○	○	○
		絶縁抵抗測定		△	○
		接地抵抗測定		△	○
		電気関係保護継電器の動作特性試験			○

薬品調達管理業務

〔薬品の種類・規格・荷姿・年間使用量〕

項目	規格	荷姿	年間使用量
固形塩素剤	有機系塩素剤（錠剤、医薬品） （ハイライトクリーン S-90 相当）	1 箱（15kg）	30 箱（450kg）
両性高分子凝集剤	両性ポリマー・液状タイプ （アムコン ハイブ®リッド V HB-3040 相当）	1 箱（10kg）	80 箱（800kg）
ポリ硫酸第二鉄	比重 1.45 以上（20℃） 全鉄 11%以上 硫酸イオン 350g/ℓ以上	ローリー （2,000kg）	4,000kg
ポリ塩化アルミニウム （PAC）	JIS K 1475	ローリー （2,000kg）	11,000kg

薬品調達管理業務

〔薬品の種類・規格・荷姿・年間使用量〕

項目	規格	荷姿	年間使用量
活性炭	酸性成分吸着剤（クレーコール 4G－H）	1 袋（120kg）※	24kg
	中世成分吸着剤（クレーコール 4T－C）	1 袋（280kg）※	56kg
	アルカリ成分吸着剤（クレーコール 4T－B）	1 袋（190kg）※	38kg

※調達頻度は委託期間中（令和 7 年(2025 年)4 月 1 日～令和 22 年(2040 年)3 月 31 日〔15 年間〕）に 2 回とする。

4. 主要機器一覧（浄化センター）

主要機器一覧

1. 沈砂池設備

流入ゲート	<p> 鋳鉄製電動ゲート 2台 W300×H450×0.4kw </p>
自動除塵機	<p> 間欠式自動除塵機 1台 水路幅 W800×据付高納H2,300×1.5kw </p>
No.1 し 渣 搬 出 器	<p> 3ローラ20度 トラフ型ベルトコンベア 1台 W600×L8,000×H1,500 </p>
コンテナ吊上装置	<p> 電動チェーンブロック 1台 定格荷重 1.5ton×3.0kw </p>
汚水ポンプ	<p> 水中汚水ポンプ 3台 φ150×1.5m³/分×25m×15.0kw φ150×3.0m³/分×25m×30.0kw </p>
排水ポンプ	<p> 水中汚水ポンプ 1台 φ80×0.5m³/分×23m×5.5kw </p>
ポンプ井攪拌機	<p> 水中ミキサー 2台 2.4kw×1台 1.5kw×1台 </p>
汚水ポンプ吊上装置	<p> ギヤードトリ付 電動チェーンブロック 1台 1ton×巻上0.9kw </p>
流出ゲート	<p> 鋳鉄製手動ゲート 2台 W300×H450 </p>
連通ゲート	<p> 鋳鉄製手動ゲート 1台 W400×H450 </p>
床排水ポンプ	<p> 水中汚水ポンプ 1台 φ65×0.3m³/分×10m×1.5kw </p>
臭気遮断装置	<p> スイング式 300W </p>

揚 砂 ポ ン プ

$\phi 80 \times 0.5 \text{m}^3/\text{分} \times 8 \text{m} \times 3.7 \text{kw}$

揚砂ポンプ吊上げ装置

手動チェーンブロック 定格荷重 0.5t

2. 処 理 装 置

エアレーション装置	機械式エアレーション装置 4台 酸素供給量 17.9kg O ₂ /時以上×11kw×2台 酸素供給量 23.0kg O ₂ /時以上×15kw×2台
流出可動堰	鋳鉄製可動堰 2台 W1,350×400ST
流出ゲート	鋳鉄製ゲート 1台 φ 450
連絡ゲート	鋳鉄製ゲート 1台 φ 450
汚泥掻寄機	中央駆動懸垂型 2台 φ 14m×測深3.5m×0.4kw
返送汚泥ポンプ	吸込スクルー付汚泥ポンプ 4台 φ 100×0.9m ³ /分×5m×2.2kw
床排水ポンプ	水中汚水汚物ポンプ 1台 φ 65×0.3m ³ /分×10m×1.5kw
PAC 貯 槽	FRP製円筒形 1台 有効容量 2m ³
PAC 注 入 ポンプ	ダイヤフラムポンプ φ 20×最大0.2ℓ/分×0.5Mpa×0.2kw
ス カ ム 吊 上 機	手動チェーンブロック 2台 ギヤードトリ付 0.5ton

3. 砂ろ過池・消毒設備

砂ろ過池	動力式上向流(コンクリート製) 2台 ろ過面積 10m ²
ろ過液流入可動堰	手動式鑄鉄式可動堰 2台 W400×400ST
逆洗ポンプ	横軸渦巻ポンプ 3台 φ 200×5m ³ /分×11m×18.5kw
空気ブロアー	ルーツブロアー 3台 φ 100×6m ³ /分×49kpa×11kw
洗浄排水ポンプ	吸込スクルー付水中汚水ポンプ 2台 φ 80×0.6m ³ /分×13m×3.7kw
空気圧縮機	圧力スイッチ式 2台 240ℓ/分 0.93Mpa×2.2kw
排水槽攪拌機	水中ミキサー 2台 φ 220 2.4kw
流入弁	空気作動バタフライ弁 2台 φ 250
ろ過水弁	空気作動バタフライ弁 2台 φ 250
逆洗弁	空気作動バタフライ弁 2台 φ 350
空洗弁	空気作動バタフライ弁 2台 φ 200
排水弁	空気作動バタフライ弁 2台 φ 400
捨水弁	空気作動バタフライ弁 2台 φ 300
雑用水給水装置	圧力タンク一体型 1組 φ 50×0.7m ³ /分×40m×5.5kw×2台

消 泡 水 ポ ン プ	横軸渦巻ポンプ 2台 $\phi 50 \times 0.25\text{m}^3/\text{分} \times 53\text{m} \times 5.5\text{kw}$
塩 素 接 触 装 置	水路設置型 1台 処理水量 $1,215\text{m}^3/\text{日}$
混 和 池 流 入 手 動 ゲ ー ト	手動式鋳鉄製ゲート 1台 W400×H400
混 和 池 バイパス手動ゲート	手動式鋳鉄製ゲート 1台 W400×H400
機 器 搬 入 装 置	手動チェーンブロック 1台 吊上荷重 1ton
洗 浄 排 水 ポ ン プ 吊 上 装 置	手動チェーンブロック 1台 吊上荷重 0.5ton
床 排 水 ポ ン プ	水中汚水汚物ポンプ 2台 $\phi 65 \times 0.3\text{m}^3/\text{分} \times 10\text{m} \times 1.5\text{kw}$
砂 ろ 過 水 弁	手動仕切弁 2台 $\phi 400$
砂 ろ 過 水 ゲ ー ト	手動式鋳鉄製ゲート 2台 $\phi 350$

4. 汚 泥 処 理 設 備

汚 泥 移 送 ポ ン プ	無閉塞型 3台 φ 80 0.25m ³ /分×1.5kw×2台 φ 80 0.40m ³ /分×2.2kw×1台
汚 泥 脱 水 機	多重円盤スクリーンプレス 7.0kg・DS/h×2軸
無機凝集剤貯留タンク	FRP製円筒型 有効 2m ³
ケーキ搬送コンベア	ベルトコンベア W600×L7,000 1.5kw
ケーキ貯留ホッパー	電動カットゲート式 有効 10m ³ 1.5kw×2
床排水ポンプ	水中汚水型 φ 65×0.3m ³ /分 1.5kw
脱水機吊上げ装置	手動チェーンブロック 2ton
搬入吊上げ装置	手動チェーンブロック 1ton
活性炭吸着塔	カートリッジ式 20 /分
脱臭ファン	FRP製ターボファン 20m ³ /分×3.7kw

5. 脱 臭 設 備

土 壤 脱 臭 床
(沈 砂 池 設 備)

土壤脱臭床 1台
脱臭風量 12.5m³/分

脱 臭 フ ァ ン
(沈 砂 池 設 備)

FRP製ターボファン 1台
φ 300×25m³/分×1.9kpa×2.2

6. 自 家 発 電 気 施 設

3 φ 420V 200Kva 1台

7. 計 装 類

発信機・電磁流量計・汚泥濃度計・水位指示計・開度指示計・流量指示計

流量積算計・濃度指示計・回転数指示計・UV指示計・重量指示計・手動設定器

比率設定器・調 節 計・OD調節計・記 録 計・警報設定器・電圧／電流変換器

ディストリビューター・全窒素全りん自動測定器

5. リスク分担表

【リスク分担表】

リスクの種類		リスクの内容	リスク負担者	
			町	受注者
共通	入札説明書等書類リスク	要求水準書等の誤記及び提示漏れにより、町の要望事項が達成されない等	○	
	契約締結リスク	議会を含む町の事由により契約が結べない等	○	
		運營業務受注者の事由により契約が結べない等		○
	計画変更リスク	町の指示による事業範囲の縮小、拡大等	○	
	用地確保リスク	事業用地の確保に関するもの	○	
	近隣対応リスク	本件施設の設置そのものに対する住民反対運動等	○	
		運營業務受注者の事由によるもの		○
	第三者賠償リスク	調査、設計、建設及び運転管理において第三者に及ぼす損害のうち、運營業務受注者の事由によるもの		○
		上記以外の調査、設計、建設及び運転管理において第三者に及ぼす損害	○	
	法令等の変更リスク	本事業に直接関係する法令等の変更	○	
		上記以外の法令の変更	△	○
	税制度変更リスク	事業者の利益に課される税制度の変更	△	○
		上記以外の税制度の変更	○	
	許認可遅延リスク	事業者が実施する許認可取得の遅延に関するもの		○
	応募リスク	応募費用に関するもの		○
設計段階	設計変更リスク	本件施設の供用開始前のインフレ又はデフレ	※	○
		本件施設の供用開始後のインフレ又はデフレ	※	○
	事故の発生リスク	調査、設計、建設及び運転管理において運營業務受注者の事由により発生する事故		○
	事業の中止・遅延に関するリスク	町の指示及び町の債務不履行によるもの	○	
		事業者の債務不履行、事業放棄及び破綻によるもの		○
	不可抗力リスク	天災、暴動等の不可抗力による費用の増大、計画遅延、中止等	○	
	測量・地質調査リスク	町の指示並びに提示条件の不備及び変更による費用の増大及び計画遅延に関するもの	○	
		事業者の提案内容の不備及び変更による費用の増大及び計画遅延に関するもの		○
	建設着工遅延リスク	町が実施した測量及び地質調査部分に関するもの	○	
		事業者が実施した測量及び地質調査部分に関するもの		○
建設段階	工事費増大リスク	町の指示並びに提示条件の不備及び変更による費用の増大及び計画遅延に関するもの	○	
		事業者の提案内容の不備及び変更による費用の増大及び計画遅延に関するもの		○
	工事遅延リスク	町の指示並びに提示条件の不備及び変更による工事遅延及び未完工による施設の供用開始の遅延	○	
		運營業務受注者の事由による工事遅延及び未完工による施設の供用開始の遅延		○
	一般的損害リスク	工事目的物、材料に関して生じたリスク		○
運転管理段階	性能リスク	要求水準書との不適合（施工不良を含む）		○
	処理対象物の質の変動リスク	処理対象物の質の変動に起因する費用上昇、事故等	○	
	処理対象物の量の変動リスク	処理対象物の量の変動に起因する費用上昇、事故等	○	
	性能リスク	要求水準書等との不適合		○
	施設瑕疵リスク	事業期間中における施設瑕疵に関するもの		○
	性能確保リスク	運転管理業務終了時における施設の性能確保に関するもの		○

○：主分担、△：副分担

※ 原則として、物価変動のリスクは受注者が負うものとするが、変動が一定の基準に達した場合は、双方協議を行い負担額の調整を行う。

